

その他の卸売業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故の 型	労働者規 模
2017	1	9～ 10	馬鈴薯倉庫からフォークリフトにて馬鈴薯を運送会社のトラックに積み込む作業時に、本人がリフト（プラッター）運転中に左足を車外に宙ぶらりんに出し、トラック後部との間隔を確認せず、トラック後部のラバー部分と接触して、足が挟まれ、左足脛を骨折した。	30	222	7	30～ 49
2017	1	11～ 12	荷物配達時、前日に降った雨で凍っていた地面に足を滑らせ転倒し、左足を骨折した。	44	719	2	—
2017	1	9～ 10	国道を業務のため走行中、緩やかな左カーブで路面がアイスバーンのためハンドルを取られ、スリップして左側歩道に乗り上げ、走行車線に戻ろうとしたがスリップし、対向車線へと飛び出してしまう、対向車に正面衝突したものである。	72	231	17	10～ 29
2017	1	19～ 20	勉強会終了後、帰宅途中に路面凍結のため転倒してしまい、右手を地面についた時に手首を捻挫してしまった。	52	719	2	10～ 29
2017	1	18～ 19	敷地内で、営業車の横で書類記入のためボールペンを持とうとしたところ、右手親指に引きつりがあり、右母指伸筋腱断裂と診断された。	49	921	19	—
2017	1	15～ 16	構内でステンレスを高速切断機で切断作業をしている時に、左手が滑り、左手人差し指が高速切断機の刃に接触し、左手人差し指第一関節付近に切り傷を負った。作業せずに通院したが、指のしびれが残り、神経に損傷が生じた。	30	159	8	1～9
2017	1	9～	走行中、雪道の轍でハンドル操作を誤った相手車両が、当社車両に	50	231	17	10～

		10	衝突した。					29
2017	1	7~8	会社の北側駐車場で、出勤のため車を駐車し降りてから、雪が降っていたため、車のワイパーを上げようとして路面が凍結している事に気づかず滑って転倒し、左手を骨折した。	56	719	2		300 ~ 499
2017	1	0~1	商品の受け入れと保管、仕分けをする倉庫前で敷地を照らす照明の点灯スイッチを入れるために歩行中、凍結していたため滑って転倒し、後頭部を地面に打ち負傷した。	78	719	2		10~ 29
2017	1	9~ 10	第二卸売場で荷受作業中、年配の生産者のためにパレットを取ろうとして持ち上げた際、手を滑らせてパレットを右足に落としてしまい、右第1・2趾末節骨を骨折した。	21	379	4		300 ~ 499
2017	1	10~ 11	午前の休憩時間に喉の渴きを覚えたので、事務所棟に隣接する倉庫内に設置してある自動販売機で飲物を買うため、事務所棟を出て倉庫に向かって敷地内を歩いていたところ、積雪の雪で左足が滑りそのまま左側に転倒し、左足関節果骨を骨折した。	33	719	2		—
2017	1	14~ 15	得意先納品駐車場において、同乗運転者が発進の際、確認ミスのため乗り込み時に転倒し、ダッシュボードに胸を打ってしまった。	49	417	2		10~ 29
2017	1	10~ 11	トラックで商品を配達していた際、納品先において、トラックから降車をしようとしたとき、ステップとナンバープレートの間隙に左足が引っかかり、右足で着地したところ、地面のアスファルトに段差があり、誤って右足首を捻り受傷した。	48	221	1		30~ 49
2017	1	17~ 18	巻取カットの作業補助をしていて、クランプリフトに挟まれてしまった。	56	169	7		10~ 29
2017	1	3~4	当社、販売所キャベツを積んだパレットをリフトにて移動中、キャベツを置きバックした際、左後部で作業していた被災者の左足子指を、リフトの左後部タイヤにて轢いてしまった。	51	222	7		10~ 29
2017	1	17~	スリムカートに荷物を満載にした状態で手前に引いたところ、予想以上に勢いよく動き、右足の甲の上に車輪が乗っかり負傷した。	37	362	7		100 ~



2017	1	3~4	リンゴ荷受作業中、トラック荷台から降りた際、右足の踵を強打し、痛みが発生した。	41	231	3	500 ~ 999
2017	1	22~ 23	一人の上司から抱きつかれたり、好きだとしつこく送信されたり、盗撮されたりといったセクハラを受け始め、睡眠障害の症状が出る。会社に相談したが、上司が盗撮等を認めず、会社の注意・指導も効果が薄くセクハラが続いた為、出勤できなくなった。	50	911	99	100 ~ 299
2017	1	15~ 16	2トントラックの平台に乗り込み、古鉄回収の為大人用自転車を二人組で積み込んでいた。下にいる作業員から自転車を受け取り、走行中トラック平台から落ちないように自転車の積み込み位置を調整していたところ、平台に積み込まれていた古鉄の油で足を滑らせてしまい、トラックより落下した際、地面のコンクリートに右手首を着いて強打し、負傷した。	67	221	1	10~ 29
2017	1	10~ 11	生コン搬入の為、事業所から搬入先の現場にミキサー車で向かい、搬入先現場の隣地住宅に車両を停めて運転席から降りた際に、隣地住宅の玄関の段差に足をつまずき転倒し、右ひざ関節を負傷した。	55	418	2	10~ 29
2017	1	14~ 15	2F事務所より1Fショールームへ作業に向かう所、階段上部で足を滑らせバランスをくずし背中側から階段を滑り落ちた。階段上部が狭く、傾斜も急なため、1Fまで転落し背中を強打した。	68	413	1	1~9
2017	1	14~ 15	会社内にて倉庫に荷物を取りに行った際、倉庫入口のコンクリート製階段で転倒して脇腹を階段の角で強打して負傷した。	34	413	2	10~ 29
2017	1	14~ 15	営業車で移動中、坂道を上って左カーブのある場所で、速度が出過ぎてしまったため、中央線から対向車線へ出てしまい、対向車のトラックに荷台に衝突してしまった。	24	231	17	50~ 99
2017	1	8~9	就業先にて、朝1階から4階へ階段を駆け足で昇った後、4階にある自身のデスクに着席したところ、右膝を負傷した。	36	379	19	50~ 99
2017	1	18~	配達の帰途、バイクで左カーブを走行中、ハンドル操作を誤り、道	20	231	17	10~

		19	路縁石とバイクの間に左足が挟まれた。					29
2017	1	13～ 14	商品回収中、商品をパッカー車に投入している際、左手を挟まれて、指を骨折した。	32	229	7		10～ 29
2017	1	15～ 16	当社従業員が営業車を駐車場へ停めて本社事務所がある建屋へ向かう為市道を走って向かっていた際、道路上が凍っていた為滑り転倒し右足を骨折した。	36	419	2		30～ 49
2017	1	8～9	倉庫内の階段にて、作業場所へ行く途中、階段の手すりを掴もうとしてバランスを崩し、階段の手すりの下に柵がなかったため、地下へ転落した。	63	413	1		10～ 29
2017	1	7～8	会社の駐車場に於いて、社有車の軽四ワゴンを動かそうと始動スイッチを入れたところ、ギアが入った状態であったため急発進し前方にいた従業員に衝突して本人が右足を骨折した。なお、運転者は同僚だった。	52	231	6		10～ 29
2017	1	13～ 14	倉庫内で酒のパレットを降ろすときに樽とパレットの間に手を挟んで潰した。	59	611	7		30～ 49
2017	1	9～ 10	構内を移動中、泥野菜室を出て入荷口に向かおうとした際に、清掃中の水道ホースに気づかず、足を取られてしまい転倒し負傷した。	59	416	2		100 ～ 299
2017	1	8～9	労働者は敷地内において、廃プラスチック等の回収作業に従事していた。廃プラスチックを両手で保持し、運搬車に乗せようとしたところ、踏み出した左足の薬指を骨折した。	35	416	19		50～ 99
2017	1	12～ 13	商品の積み下ろしの為、トラックの荷台に乗り商品を降ろそうとした際、荷台が露で濡れていた為、荷台の上で滑って転倒し、左ひざを強打した。	44	221	2		—
2017	1	11～ 12	事業場内の商品加工作業場で、昇降盤で木製の鏡フレームに溝を作る作業中、材料が盤面から浮いて丸ノコの刃に引っかかり、材料を押さえていた左手と共に跳ねた。その時、左手指が丸ノコに接触	32	131	8		10～ 29

			し、中指、人差し指、薬指を負傷し、救急搬送された。				
2017	1	21～ 22	発泡スチロール減容作業場で、減容作業をしているときにコンベア上に生成されたインゴットが滞留したため、カッターカバーの中に手を入れて引き出そうとした際、引き出したインゴットにセンサーが反応してカッターが作動し指が切断した。	24	169	8	10～ 29
2017	1	14～ 15	高さ約3mのマンション軒下にある防犯カメラを脚立（天板までの高さ1.1m）に乗って取り外し交換を行う際に、バランスを崩し転落し負傷した。	51	371	1	10～ 29
2017	1	2～3	注文の入った機械の整備中に機材のカバー部分を上に引き開いていた。機械下部の整備をしていて立ち上がる際、カバーの蝶番に手を触れていたため、カバーが閉まり、左手差指を負傷した。	38	169	7	1～9
2017	1	21～ 22	棚に設置されている手搬送商品の補充中、奥にある商品が届きにくかった為、階段の2段目に上って整理していた所、バランスを崩して階段の2段目から落下してしまい、右足首を捻挫した。	47	413	1	500 ～ 999
2017	1	16～ 17	木工作业場において、木製パレット（ブリキ板を載せる台）を作成する際、従来は固定式電動のこぎりで、木の棒の切断を行うところを、棒を組んでパレットに仕上げた後に寸法の間違いに気付き、終業時間も近いことから、作業時間の短縮を図ろうと、作業員の自主判断で、従来の作業では使用しないハンディタイプの電動のこぎりを用いて、組んだ状態のまま寸法調整しようとしたところ、回転刃と木材がうまくかみあわず、反動でのこぎりがはね上がり、左手首を損傷してしまった。	68	131	4	—
2017	1	13～ 14	出張先の現場敷地内でトラックの荷物を下ろす際、トラックのあおりを開けた時、あおりとトラックの荷台の間に左手を挟んでしまい左手の第5指をケガした。	29	221	7	1～9
2017	1	10～ 11	漬物製造工場内で白菜を取りに行っている時に、濡れている床に白菜の残渣がたくさん落ちている状態で、長靴が滑って転んだ時に膝をついてしまい骨折した。	68	417	2	50～ 99

2017	1	18～ 19	庫内で被災者がチルド在庫商品を出荷中、台の上に上がってラック3段目の商品を取っている時、足が台からすべり横に倒れ、右腕上腕を骨折した。	47	379	1	50～ 99
2017	1	14～ 15	営業をするのに自転車で移動していて歩道と道路の段差でタイヤが引っ掛かり転倒し、左太腿あたりを強打した。	48	417	2	—
2017	1	9～ 10	カタログ制作撮影現場に、撮影補助として行った際、撮影現場の駐車場で滑って転倒した為、膝蓋骨骨折した。	57	417	2	—
2017	1	15～ 16	お取引先様方で積込作業中、トラック荷台、高さ1.5m程より足を滑らせお尻から転倒・転落し、腰を強打して動けなくなった。少し休むと痛みが和らいだので帰社したが、痛みが激しくなってきた。	60	221	1	10～ 29
2017	1	9～ 10	生地を裁断（カット）加工中に裁断した生地のズレを修正しようとした時に、裁断機（回転式ハンドカッター）の電源を切らずに作業したために、左小指側面がハンドカッターの刃先に接触し負傷した。	35	169	8	1～9
2017	1	11～ 12	駐車場で部品を届ける際、車から降りて、2、3歩歩いた時、大雪で凍結した雪の固まりに引っ掛かって右足を捻り、2～3分位歩く事ができなくなった。	47	719	19	1～9
2017	1	9～ 10	取引先に、鉄屑を引き取りに行った。積み込み終了後、積荷が落下しないようにトラックの荷台の荷物を確認していたところ、鋭利な鉄屑の角で皮手袋ごと右手親指の腹を負傷した。そのまま帰社したが血が止まらず、痛みも強くなり、右手で物が握れなくなってしまった。皮手袋を着用して作業に当たっていたが、注意不足であった。	36	521	8	30～ 49
2017	1	10～ 11	業務のために路上を車で移動していたところ、赤信号停車中に後から別の車に追突され負傷した。	32	231	17	—
2017	1	10～	配達業務中、信号交差点において、青信号となり動き出した時に、	24	231	17	50～

		11	後から猛スピードで来た車に追突された。					99
2017	1	11～ 12	倉庫内にて部材類の整理中、在庫の太陽光パネルを移動させるため、持ち上げる際、少しかがんだ体勢から持ち上げようとした瞬間に痛みに襲われた。	31	611	19		30～ 49
2017	1	9～ 10	自社の冷蔵庫前で保冷車より冷凍餌の降ろし作業中、保冷車から降りる際に転落した。	55	221	1		—
2017	1	18～ 19	当日の作業を終え、タイムカード打刻のため作業場から本社事務所へ向かう途中につまずき転倒し、あごを切り、右手首を複雑骨折した。	48	417	2		10～ 29
2017	1	16～ 17	展示会出店終了し、代替商品撤去時に、隣のブース床が水で濡れていたため段ボール箱を抱えたまま革靴で滑り転倒し、左膝を強打し激痛で動けず、救急搬送された。	46	417	2		1～9
2017	1	6～7	会社敷地内車庫にあるトラックの窓ガラスが凍結していたので、お湯で溶かそうとしていた。10tトラックのバンパーステップに足を乗せ、窓の上のグリップを左手で掴み右手はやかんを持ったときに左手がすべり、右手はやかんを持っていたため、そのまま地面に足から落下してしまった。	43	221	1		50～ 99
2017	1	11～ 12	店内にて、商品やサンプル等が入ったオリコン梱（1梱につき重さ約15kg～20kg、3段重ね）をお客様との応対のたびに上げ下ろしを4回行ったあと、腰の右側に大きな痛みを感じた。当日は最後まで仕事を続けたが、腰の痛みが増し、第12胸椎圧迫骨折であると分かった。	61	611	19		—
2017	1	8～9	コンベアの向こう側のクリーンボックス（プラスチック製漁函）を整理しようと、コンベアをまたぐときにクリーンボックスを重ねて階段を自作し、それを登ったところ、足を滑らせてコンベアで胸と左足を打った。	69	371	2		100 ～ 299
2017	1	4～5	市場の店舗内において、魚をさばくため鱗を剥いていた際。魚の背	24	911	8		1～9

			ビレが右手人差し指に刺さった。				
2017	1	8~9	営業所にて、廃棄物の入った袋を分別エリアに運ぶため、フォークリフトに袋の取っ手をセットする作業中、取っ手がはずれたので手で持って支えていたところ足が滑り、左足先をフォークリフトの左側前輪に踏まれ負傷した。	33	222	7	1~9
2017	1	11~12	青果物の詰め物の作業場で、青果物の袋詰め作業をしている時、立てかけていたパレットが倒れてきて、避けきれずにパレットが足先に当たった。	59	379	5	10~29
2017	1	10~11	西側の出入口のレールや壁にシロアリが発生していた為、殺虫スプレーを撒いていた。出入口から向かって左側引き戸（通常は締め切りにしている）のレールや下壁に、かがんだ姿勢で殺虫スプレーを撒きながら後ろに下がったところ、足元の傾斜でバランスを崩し、左手をつきケガをする。	63	417	2	100~299
2017	2	13~14	会社駐車場で凍結してた場所で転倒し大腿骨を骨折した。	42	719	2	1~9
2017	2	8~9	中央卸売市場内、外駐車場で当社トラック1.5t箱車の荷台の屋根の雪落としをしていた際、雪に足をとられ屋根から転落した。	73	221	1	10~29
2017	2	9~10	倉庫内にて鋼板製外壁材をロール成形機にて成形中、ロールに汚れがあった為に除去作業としてロール回転しながらタオルを使用して清掃していた。タオルがロールに巻き込まれ、同時に着用していた手袋も巻き込まれた。	45	163	7	10~29
2017	2	11~12	県道で、1.5t車へトラックで（荷物なし）走行中に対向車のトレーラーが、脇見をして、左の縁石にタイヤをぶつけてバーストして操縦不能になり、対向車線（自車の車線）に進入し正面衝突した。	69	221	17	10~29
2017	2	10~11	自宅より徒歩5分程先の駐車場で縁石（車止め）に躓き転倒し、左足を骨折した。	28	521	8	1~9
2017	2	11~12	古紙回収先の老人ホームで、回収した古紙（古新聞）の束を両手で持ち、2階から1階に下りる階段、下から2段目で足を踏み外し1階	45	413	19	10~29

			床面で左足首を捻り負傷した。				
2017	2	9~10	当社の野菜パッケージ作業場にて、キュウリの袋詰め作業中に、ダンボール箱（5kg×2個）を両手で中腰になり、持ち上げてパレットに置いた時に腰に痛みを感じた。	65	611	19	30~ 49
2017	2	17~18	業務終了後、タイムレコーダーを打刻して会社裏の従業員駐車場で、連日の大雪の為、自分の車を置いた後部が凍っている状態になっていた。注意したにもかかわらず転倒して右手首を骨折した。	55	719	2	30~ 49
2017	2	15~16	不要のダンボールを回収中に、パッカー車での巻き取り中にパッカー車の巻き取り部分に左手の小指、薬指を挟んでしまい負傷した。自力で会社まで帰ってくる途中で貧血のような状態になり、帰社途中で待機してもらい途中で救急車を呼んで従業員2名が対応した。	47	221	7	10~ 29
2017	2	15~16	構内パレット保管場所でパレット整理作業中、立て掛けていたパレットが倒れ右足甲部が下敷きになった。	56	611	5	50~ 99
2017	2	14~15	事業所内に於いて、自動車部品の梱包作業中、梱包した段ボール（約30kg）を持ち上げ方向転換した際軸足とした左足を痛めた。	35	611	19	1~9
2017	2	10~11	作業所内を移動していたところ、作業所内でバック走行していたフォークリフトに接触したため、転倒し負傷した。	30	222	6	50~ 99
2017	2	11~12	当社食肉加工場で、ミートチョッパーを用いて挽き肉にする作業中、原料が機械に詰まり、それを取り除こうとした瞬間、右手人差し指と中指が機械に巻き込まれ切断した。	27	165	7	10~ 29
2017	2	10~11	協力会社の倉庫内にてカゴ台車移動時に別の列のカゴ台車が転倒し避けきれずに足首が下敷きとなり骨折する。	23	362	6	—
2017	2	23~24	構内のエスカレーターにて出張先より帰宅中、最終便に乗り継ぐモノレールに乗ろうと急いでいた。ハイヒール履きで肩からバッグをさげスーツケースを持った状態で動くエスカレーターから掛け降	23	417	3	100 ~



2017	2	14~15	社内の作業場にて、電動丸ノコギリでパレットを切断中、ノコギリが跳ね返り、左手を負傷した。	55	131	8	10~ 29
2017	2	10~11	パレットに積まれた荷物にラップを巻きつける作業中、足元に置かれていたハンドリフトに躓き、後ろ向きに転倒した。転倒時、頭部・腰部・背中を床に打ち、受傷した。	27	362	2	50~ 99
2017	2	10~11	100枚包装されたチラシをひっくり返す時にチラシが右手薬指に落ちて、靭帯損傷し指が変形し手術が必要になった。	69	611	4	—
2017	2	18~19	倉庫内でフォークリフトの横に乗っていて走行中に降りようとして右側後輪に右足を轢かれた。	30	222	7	10~ 29
2017	2	13~14	冷凍おにぎり製造工場内で、成型作業中に成型機で指を挟み負傷した。傷病部位は右親指である。	31	165	7	30~ 49
2017	2	14~15	会社事務所内で椅子から立ち上がった時に後の机の脚に躓いて転倒したものである。	62	391	2	10~ 29
2017	2	8~9	商品の検品作業中、商品を3ケース（約12kg）を持って移動しようとしたところ、足を躓き体勢を崩しカバーしようとした時に手をついた時に負傷したものである。	61	416	2	10~ 29
2017	2	14~15	パレットに積んでいた入荷商品を、手前が投入完了しており、奥の高い商品を取る時にパレットの上に取り取っていたところ、足を滑らせて落下した所にコンベアガードがあり、左足を挫く。	49	379	1	500 ~ 999
2017	2	19~20	走行車線を約90km/hで走行中、前方に40~50km/hで無灯火のトラックが有るのに気付き、急ブレーキを掛けたが右にハンドルを切った。ハンドルが操作性を失い、右ガードレールに接触しそうになったので、左にハンドルを切った。左ガードレールに衝突しながら、停止した。	56	231	17	10~ 29
2017	2	14~15	お客様宅を訪問中、天井裏点検口を検査時に脚立を使用していたところ降りる時に落下し転倒した。転倒したところにドア枠の敷居があったため、左脇腹等を強打した。	59	371	1	—

2017	2	16~17	倉庫内出入口付近で果樹園雨除け資材のアーチパイプ曲げ加工を3名にて作業をしていた。原管（直管：19φ×2140mm）の汚れ拭き取りを被災者が行い、作業者がベンダー（曲げ機）による曲げ加工を担当し、加工後の製品結束を行う。得意先車両が倉庫出入り口に停車した時、担当の被災者と作業者がリフトにて資材の積み込みに向かう。被災者は積み込み作業に注意を払いつつ作業を継続したが、原管に添えていた右手袋がベンダー回転部に巻き込まれ、中指切断と人差し指の先端を損傷する。	44	159	7	—
2017	2	12~13	昼休憩になったので屋外に出ようとしたところ、玄関の泥落としマットのくぼみに足を取られ、躓き転倒した。	56	417	2	10~29
2017	2	0~1	市場内において鮮魚を加工中、棚の方へ徒歩で移動していたところ、地面が水と鮮魚の脂で濡れていたため左足が滑り、その際地面に右足をついて負傷した。	47	417	2	1~9
2017	2	20~21	本社にて勉強会を実施し、終了後、営業車を停めている駐車場へ徒歩で向かう途中、周囲が暗かった為道路脇の側溝に転落した。その際、左足と右肩を負傷した。	59	417	1	—
2017	2	16~17	本社検収場残糸取エリアにて、残糸巻取機で糸管に付着している残糸を巻取機械にかけて、処理している時、巻取機から外れた糸管を拾おうとした折に、巻取り部分から地面に垂れた糸が左手人差し指に絡み、そのまま身体ごと巻取機芯棒部分に巻き上がった。その際に機械の縦柱に右足脛下部が接触し裂傷を負った。	67	169	7	1~9
2017	2	11~12	倉庫でタンスの修理の為、タンスの角度を変更した際に手を滑らせてしまい、左中指の第一関節の上に落下し、指を打撲した。さらに落下時に咄嗟に手を引いた為、指の皮が捲れて出血した。	67	391	4	1~9
2017	2	13~14	建設現場でトラックから木材の荷下ろし中にトラックの荷台から滑り落下した。下にあった部材の角で肋骨を打った。	59	221	1	10~29
2017	2	11~12	倉庫内で商品の出荷準備中、棚上段奥の商品を取り出荷用コンテナに入れていたところ、棚上段手前の商品が押し出され、ダンボール	35	611	4	30~

			ごと、作業をしている後ろ向きの後頭部に落下してきた。				49
2017	2	14~15	車で向かう途中（運転者）、信号が赤のため停車中に、後方の車に追突された。	38	231	17	30~ 49
2017	2	11~12	配達先で商品のクーラントを両手で2台運んで、客の指示する場所へ運び、体を起こした際に、背中から腰に痛みがはしった。	35	921	19	1~9
2017	2	17~18	被災者は自社所有のトラック積載型クレーン車を一人で運転しパイプを客先に納品した。指定された資材置き場にてクレーンを使用して積み下ろし作業及び玉外し作業を終了後、製品置き場の棚（高さ約1m程度）から降りる際に身体のバランスを崩し左足から着地してしまった。	55	416	3	10~ 29
2017	3	10~11	会社の駐車場で車から降りる際、下が盛り上がりしており、氷上だったこともあり滑って転倒した。	51	719	2	10~ 29
2017	3	11~12	当社屋内販売場にて、フォークリフトで高さ約2.5mに持ち上げたパレットの上で断熱用のビニール製カーテンを取りはずす作業中、運転者が作業位置をずらすため、フォークリフトを後退させた際、作業者はバランスを崩し転落し、下にあった高さ約55cmの木製陳列台に背中を打ちつけてから床面に落下した。	69	221	1	10~ 29
2017	3	8~9	就業先工場内にて、ベルトコンベアで流されている野菜（玉葱）の腐っている部分を確認し、取り除く作業を行っているとき、全長3mほどのベルトコンベアが設置されている作業場にて腐りを取り除く業務を行うときは、高さ約1mほどの台に乗って作業を行うのだが、ベルトコンベア上の野菜を取り扱うので、地上での作業より多少バランスが必要な状態で勤務することとなり、ベルトコンベア上に流れている野菜を取る際に手袋が機械に巻き込まれ、ローラーまで持っていかれた。	54	224	7	30~ 49
2017	3	11~12	施設敷地内のビニールハウス前で木材を軽トラックに運搬中、足元の雪が沈み体のバランスを崩して左膝を捻って転倒し、歩行が困難	41	391	7	—

			となった。				
2017	3	8~9	鋼材倉庫前で配送の荷物の確認のためトラックの荷台に向かって歩いていたら、気温が下がったため雪解け水が凍っている路面があり、その上を歩いてしまった。足元が滑ってしまったため、転ばないように荷台につかまっていたが、左足首を捻ってしまい負傷した。	64	719	2	30~ 49
2017	3	10~11	当事業所内の作業場において、肉の入った袋を包丁で切ろうとしたところ手元が狂い、左示指を負傷した。	39	364	8	10~ 29
2017	3	16~17	訪問先でダンボールの回収作業中にトラックの荷台で積み込み作業をしている際、誤ってトラックの荷台より転落し、右手で体を支えた際に右手首を骨折した。	42	221	1	10~ 29
2017	3	13~14	海苔の判別作業中、判別用機械の吸入口に詰まった海苔を取り除こうと機械を停止しないまま吸入口に手を差し入れた際、吸入口のベルトコンベアと機械の間に指先を挟まれ、右手中指を負傷した。	36	224	7	10~ 29
2017	3	16~17	配送先のお客様の倉庫内で商品を降ろす作業中、腰に違和感を感じ、時間の経過とともに痛みを感じるようになり、さらにその痛みが激しくなった。	47	612	19	10~ 29
2017	3	7~8	当社の駐車場内において、運送事業者が運搬してきたコンベヤベルトをトラックの荷台から下ろそうとフォークリフトの爪上に載せ替え作業をしていた際に発生した。コンベヤベルトの中心にロープをかけ、当社社長が運転するフォークリフトでその方向へ引き寄せようとした瞬間、コンベヤベルトが被災者側に倒れ込み、その下敷きとなり負傷した。牽引ロープのフッキングポジションが低すぎたこと、第一・第二当事者両者の安全確認不足、低い安全意識、更には事業所内での安全教育不足等が当該事故の主原因と考えられる。	59	612	7	1~9
			当社作業場で人参の袋詰め作業中、二段に積んだ人参入りのプラスチックコンテナ（以下コンテナ）を作業機の近くへ移動させようと				

2017	3	14~15	上段のコンテナの上部を両手で強く押したところ、上段のコンテナのみが押した方向にずれたため、バランスを崩し前のめりとなり、下段のコンテナに両手をつき負傷した。	62	379	3	10~ 29
2017	3	14~15	家庭紙選別場にて、男性作業員Aが1箱20~30の選別品が入った書類箱5段積40箱のパレットをフォークリフトにて移動中、リフトの片輪が選別品に乗り上げてしまい荷物が崩れ、近くで選別作業をしていた作業員に大声で知らせたが、逃げ切れず右足に荷物がのしかかった。	55	611	4	10~ 29
2017	3	11~12	工場南側の下屋下において、パレットを移動するため、フォークリフトをバックしたところ、安全確認の不足により、後方を移動していた職員の右足先をフォークリフト右後輪でひいてしまい、怪我をさせた。	65	222	7	10~ 29
2017	3	15~16	得意先で商品の配送が終了し、搬入口からトラックに戻る際、搬入口の地面が雪で凍結していて、足をとられ転倒し、右足首を骨折した。	56	417	2	10~ 29
2017	3	10~11	配送でトラックから荷物をおろす際に、荷台上で滑って転んで腰から打った。	68	221	2	10~ 29
2017	3	16~17	工場内にてフォークリフトの作業中、フォークリフトの爪を上げたまま停止してしまい、他の荷物を確認した後に走って戻ろうとしたところ、フォークリフトの爪に顔面を強打して転倒し、鼻の上を負傷した。	57	222	3	10~ 29
2017	3	16~17	破碎機の清掃作業中機械を止めずに清掃をしていて破碎機の歯車にシャツが巻き込まれ、右腕の肘から手首の間を裂傷し右目下部の顔も負傷した。	53	162	6	1~9
2017	3	10~11	当社3Fピッキング作業場において、空オリコンの組み立て作業をピッキングカート検品台の上で実施中に、1枚目のオリコンを移動させた際に重ねていた2枚目のオリコンに引っかかり、空オリコン	45	611	4	100 ~ 299

			が左足に落下した。				
2017	3	8~9	1階東側車路にて、コンテナ台車を設置するため、台車を引いて移動していたところ、誤って右足が台車に巻き込まれ、アキレス腱を負傷した。	35	362	7	100 ~ 299
2017	3	11~12	会社構内でトラックから落ちた金属片を清掃中、トラックに資材積載中のフォークリフトが回転バックしてきて、後部車輪に左足甲の部分を接触し、轢かれて負傷した。	49	222	7	10~ 29
2017	3	17~18	普段から杖を使用しており、会社から帰宅するためにロッカーのコートを取る際にバランスを崩して転倒した。	49	418	2	300 ~ 499
2017	3	14~15	リサイクルセンター構内にて、金属の仕分け作業中に廃棄物の中に混入していた強力な磁石に指を挟まれ負傷した。	69	521	7	10~ 29
2017	3	13~14	現場でダンプの荷台でマキ積みをしていたとき、ダンプを動かした際にバランスを崩して落下し、右手首と右足つけ根、腿のあたりを負傷した。	37	921	19	30~ 49
2017	3	8~9	スクラップヤード内にて、シャーリング作業の準備をしているとき、長方形の板材料（7枚位、約250kg）を140cm位の高さで吊り上げ、移動する際にワイヤーが切れて材料が落下し、右太ももに当たり負傷した。原因は、古いワイヤーの使用と不注意である。	44	372	4	10~ 29
2017	3	10~11	駅前第2駐車場内において、自家用車よりPOPを持ち店に向かおうとした際に車止めに躓き転倒し、右手小指側面と右肋骨部を強打ち、顎を擦り?いた。	65	419	2	10~ 29
2017	3	19~20	資材置き場で、リサイクル用圧縮ラップ（重量約30kg、外寸60×60×100cm）を手作業での積上作業中に、地上約150cmの3段目に積み上げているところで当該圧縮ラップが倒れそうになり、それを支えようとして咄嗟に右手を差し出したとき、右手小指を負傷した。	45	611	5	1~9

2017	3	8~9	社内の庫内にて配送車両に医薬品の荷物を積み込み、ギックリ腰のようになり腰を痛めた。	48	611	19	100 ~ 299
2017	3	10~11	配送用自動車運転中、入口交差点の赤信号から青に変わった直後、後方乗用車が衝突し頸椎を捻挫した。	44	231	17	500 ~ 999
2017	3	15~16	社内工場にて納付後の整備中に下側ローラーに巻き込まれ、左手中指の爪と爪側の指を欠損し、薬指と小指を骨折した。	44	163	7	1~9
2017	3	14~15	車両用製品保管倉庫内において、2Fに置いてある車両用ヒーター（縦50cm×横50cm×高さ70cm、重量33kg）を1Fに降ろすために、2段に積まれた上の製品を持ち下のハンドリフト上に降ろした時に、腰に痛みと違和感を感じたがそのまま作業を続行した。翌日、痛みで動けない状態となった。通常、この作業は2人で行うものだが、相手が休んでいたため1人で作業をしてしまった。	49	611	19	10~ 29
2017	3	6~7	配送センターで荷物を積み込むとき荷台から転落し、顔・手・腰を強打した。	65	221	1	10~ 29
2017	3	9~10	本社構内で丸輪っか形状のステンレスを切断中に、輪っかが安全に切断された瞬間、切断された部分が外にはね返り、はね返った部分が被災者の足にかすり足が切れた。（プラズマ溶接にて切断中）	34	521	4	30~ 49
2017	3	23~24	車の修理工場をLED証明の交換作業の立ち合い中に、シャッターとシャッターの間にある支柱（3300×10×8、10kg程度）の取り付け・取り外しを行っていた途中で、腰に強い痛みが感じられた。	28	911	19	10~ 29
2017	3	14~15	納品先店舗において、脚立に乗って電光表示器を外壁に取り付け作業中、左軸足が滑り、2m位の高さから右足より落下し、右足首を脱臼骨折した。	30	371	1	1~9
2017	3	6~7	材料を運搬中、10m下の河川にガードレールを突き破って落下した。	52	221	17	1~9

2017	3	14~15	荷捌き場にて、当社保管物である冷凍鮪の検品作業をしている際に つまずき、転倒しそうになったため左足でこらえたとき、股関節左 側に激痛がはしった。当初は痛みが強くなかったが、股関節から 左足膝にかけて痛みが強くなった。	32	921	19	1~9
2017	3	11~12	館内からエレベーターにて3階に運ばれて来て、置いてあった布団 を移動する際に、誤ってそばにあった台車に足を乗せてしまい転倒 した。	60	417	2	30~ 49
2017	3	9~10	作業場で新人の実習生にトラックへ製品を積み込む作業を教えてい る時、誤って左手小指を製品（15kg位の冷凍小魚）ではさんで負傷 した。	20	611	7	10~ 29
2017	3	16~17	教室の床にロール紙を敷いて子供たちとスケートごっこをしていた 際に、バランスを崩し、右足首を捻り負傷した。	31	417	19	1~9
2017	3	16~17	営業の打ち合わせのために客先店舗へ向かう階段を下りていたとこ ろ、誤って階段を踏み外し、そのまま転がり落ちて負傷した。	48	413	1	1~9
2017	3	10~11	引取先構内で積込作業中、バックヤード出入口扉に右足をはさみ負 傷した。	43	418	7	10~ 29
2017	3	8~9	工場にて、機械の上の工具を取ろうとして足を滑らし転倒し、肋骨 を骨折した。	41	417	2	50~ 99
2017	3	14~15	事業場付近の塵芥処理室（ごみ拾場）でごみを捨てようとしたとき 躓いて転倒し、左手親指の付け根あたりを剥離骨折した。	48	921	2	10~ 29
2017	3	18~19	配達が終わりに、軽貨物車で会社に戻る途中、高速道路の降り口で 10tトラックに衝突した。	44	221	17	30~ 49
2017	3	11~12	倉庫内で顧客に引き渡す商品（長さ4メートルのパイプ）が棚の一 番上にあり、脚立に上って取ろうとした際にバランスを崩して転落 し、地面に右顔面を強打させた。	61	371	1	10~ 29
2017	3	10~11	社内にて裁断機で作業中、誤って左手人差し指をいっしょに裁断機 に入れてしまい、出血した。	26	169	7	10~ 29

2017	3	9~10	工事現場であるマンションへタイルを運ぶ作業中、入口付近のフェンスを固定するためのワイヤーに足をひっかけ、荷物を持ったまま転倒し右ひざを骨折した。	55	417	2	50~ 99
2017	3	15~16	化粧品売場の1Fレジ精算後、1Fの売り場へ戻る時、階段を上る途中で転倒し、複数箇所を打った（上腕、ヒザ等）。	46	413	2	300 ~ 499
2017	3	7~8	荷受場でトラックからプラットホームに荷卸し作業をしているときに、トラック荷台とプラットホームに段差があるためスロープを使ってカゴ車を降す作業をしていたところ、カゴ車が倒れ作業者の顔に当たり、鼻骨を骨折した。	40	611	6	10~ 29
2017	3	11~12	工場内で清掃作業中、パレットに躓いて右手をついて、右肩を損傷した。	46	379	2	10~ 29
2017	3	10~11	高速道路走行中、前の車の予備タイヤが落下して、そのタイヤを避けることが出来ず衝突した。そのあと運転操作不能となり、ガードレールに衝突した。	24	231	17	1~9
2017	3	6~7	始業時、本人が、水で濡れていたトラック内をほうきを使い、トラックの踏み台がある後ろに掃き捨てたときに踏み台が濡れた。その後、荷物を搬入してトラックから降りる時、濡れた踏み台で滑り、コンクリート地面に落下し、右手をつき骨折した。	65	221	1	50~ 99
2017	3	10~11	オリコン組み立て中に、オリコンを前に動かそうとして転んだ。	54	416	2	100 ~ 299
2017	3	0~1	冷蔵センターにて商品を納めてシャッターを閉める時、巻き込み式シャッターを閉める時にシャッターの隙間に指を入れたまま閉めてしまった。	64	419	7	1~9
			当工場内の再生資源物のプレス機の周りの掃除を終え、支柱と扉の間に手を掛けて、プレス機の台座に戻ろうとした時に、丁度、圧縮				10~

2017	3	9~10	物によって使う攪拌機を出し入れする扉が開き扉はレールに沿って開閉されるが、開くと扉と支柱には隙間が殆どないため、扉と支柱に挟まれて、左手の親指を除く4指を複雑骨折した。	67	159	7	29
2017	3	14~15	構内にて作業中、リースから戻ってきた仮設トイレを清掃洗浄し、保管する作業のため移動させている時、腰を捻り受傷した。	60	379	19	1~9
2017	3	11~12	社内の商品倉庫の冷凍室1階で商品の搬入作業をしている時、商品の下に敷いているブルーのパレットに躓き、身体のバランスを崩し、前方に転倒し、手をついた際に左手薬指をついた。	54	417	2	30~ 49
2017	3	15~16	道路の真ん中を走行中、右側追越車線を走っていた10tトラックが車線変更のために左車線に入ってきて右後方に接触し、自車は回転して停車した。	41	231	17	50~ 99
2017	3	14~15	別紙のとおり	65	222	1	10~ 29
2017	3	11~12	事業所内で、移動中に足がもつれ前に転び、左膝を床につき受傷した。	66	416	2	1~9
2017	3	10~11	リフトから降りた時、着地した所が斜めだったため、足首を捻って負傷した。	62	222	3	1~9
2017	3	15~16	事業場（事務所）内で仕入れ業者との対応業務中、負傷者は、事務所入口を訪れた業者が持参していた伝票にサインをするため、自席を立てて入口に向かって移動していたところ、少し歪みなどのある床に足をとられて転倒し、両膝及び肋骨を負傷した（打撲等）。	74	417	2	1~9
2017	3	15~16	得意先の作業ピット内にて、本人が農機用タイヤの取付作業を手伝い空気充填作業も実施した際に、ビード勘合がうまく行かずエアゲージを確認すると500Kpaを超えていた為、エアーチャックをバルブ口から外そうとした際に、チューブが破裂し、タイヤビードがホイールより外れた。この時、タイヤに記載されている250Kpa以上充填しない旨の表示を見落とし、バルブコアの装着もしていな	45	169	4	1~9

			かった。100kg程のタイヤホイールが天井まで跳ね上がり、その際に左手人差し指と右手甲骨を骨折し、また天井に当たって天板が破損し、落下した。破片で左眼を外傷（切傷）、チューブ破裂時の爆風の衝撃で右目を負傷し視力が低下している。				
2017	3	9~10	当社倉庫内で、トラックにサッシ窓枠を積み込む作業を行っていた際、荷のバランスが崩れ、荷と共に床に落下し、左足のくるぶしを骨折した。	44	221	5	10~ 29
2017	3	16~17	当社敷地内において、トラックより荷卸しの準備中、助手席側一番後方の煽のロックを外した後、そのままの状態で煽りの横に立ったまま話し掛けに応答していた時、立てたまの煽りが倒れてきて頭部にあたり、頭上を裂傷した。	62	221	5	10~ 29
2017	4	17~ 18	支店倉庫内で出荷作業中、梱包に使用するエアキャップを取りに行ったところ、エアキャップのロールの手前にあったパレットに乗ってエアキャップを切り取り、段差を降りる時、左足を捻って倒れた。	34	417	2	10~ 29
2017	4	15~ 16	自社倉庫内で荷くずれした肥料の片付け作業中、停止したフォークリフトに積載した肥料が荷くずれをして、被災者に肥料が落下してしまった。肥料を巻いていたラップの強度が不足していて、これに気付いて他の社員3名とともに肥料を押さえていたが被災者が下敷きになった。	18	611	5	10~ 29
2017	4	13~ 14	入居ビルにて、トラックヤード横にあるゴミ置場へゴミを捨てに行った際に、ブルーシートを敷き作業を行っている場所を避けようとした時、右足を踏み外しそのまま約100cmの高さがあるトラックヤードのデッキより落下し、左太もも側面及び左手を強打した衝撃により骨折した。	66	418	1	10~ 29
2017	4	14~ 15	倉庫スレート屋根ぐしが強風により飛んで無い箇所をブルーシートで覆い、土のうで固定をするため倉庫屋根に登り、安全対策をしていなかったため、屋根ぐし付近からスレート屋根が抜け落下した。	44	415	1	1~9

2017	4	14~ 15	選別コンベアーで新聞を選別している時、コンベアーのローラーの所にはさまった新聞を取ろうとして手を入れ、ローラーに手が挟まった。通常はブロアーという物を使って風を出し、その風で挟まった新聞をとり除いている。又、やむをえず手でとる場合は、緊急停止ボタンを押してコンベアーが完全に止まった状態で取ることになっているが、ブロアーも使わず、運転も停止しない状態で手を入れて挟んだ。	43	224	7	1~9
2017	4	16~ 17	倉庫内で出荷作業をしている時に、ダンボールで梱包した商品を床に置き立ち上がった後、他の作業者に荷物をその場に置いた旨を伝えようとしたところ、荷物に対しての注意が欠け、躓いて転倒し、左膝打撲及び右手首亀裂骨折を負った。	52	611	2	—
2017	4	12~ 13	当社工場内にて、葱の皮むきで使っていた包丁のきれが悪くなったので、砥石を右手にもち、左手で包丁をもって砥石を上下させて研いでいた時に手が滑り、誤って右手拇指が包丁の刃に当たった。	57	364	8	50~ 99
2017	4	8~9	得意先へ商品を納品時、同駐車場にて荷降ろし作業中、誤ってトラックの荷台から落下し、頭部を負傷した。	59	221	1	10~ 29
2017	4	10~ 11	防水槽の漏水の原因調査業務に行った被災者が、他業者が実施していた防火水槽内部の防火水を仮に貯める仮設水槽の設置作業で、敷き鉄板の揚重時にフックが外れそうになった事に気がつき、自分で直そうとフックを揺らしたところフックが外れ、敷き鉄板が被災者の方向に倒れてきて被災した。	30	372	4	1~9
2017	4	13~ 14	近所のラーメン屋の方が違法駐車と勘違いして当社の車に車止めを掛けてしまい、会社の車なので勘違いだと言いに行く途中、会社の駐車場で約50cmの段差を乗り越える際に足を滑らせ転倒し、右肩を打ちつけ骨折した。	48	419	2	10~ 29
2017	4	15~	鉄骨をシートで覆った簡易作業場を解体中、柱と柱に横に渡してある鉄骨を外そうと両端のボルトを取ったがうまく外れず、何か引っかかっているのかと思い、ボルトを外した状態の鉄骨に乗った。	60	415	1	1~9

		16	そのとき柱から鉄骨が外れ、鉄骨と一緒に2.5メートル下の地面に右踵から落ちて踵を骨折した。				
2017	4	15～ 16	工場内で海苔を裁断中に刃に左手中指が触れてしまった。	67	165	8	10～ 29
2017	4	15～ 16	仕事で移動中、電話をする為に国道本線の横にあるバス停にハザードを付けて停車していたところ、相手の車が斜め後方から車線をはみ出してぶつかって来た。自分の車は2m前方に衝撃でずれて、後方から座席にかけて大破し、その際に首や腰、肩に痛みが出た。	59	231	17	50～ 99
2017	4	8～9	台車に野菜をのせて、停車してあるトラックに持って行き、その野菜をトラックの荷台に上がり、荷物を積む作業をしたあとトラックの荷台から降りる際、うっかりと台車に足をのせてしまったため体のバランスを崩し、手が地面について手首を骨折した。	62	221	2	10～ 29
2017	4	10～ 11	営業での外回り中、乗り換えようと構内を移動中に転倒し骨折した。	63	921	2	1～9
2017	4	10～ 11	資源回収用の缶コンテナを搬入後、トラックの荷台から降りようとしたところ地面にコンテナが置いてあったため、コンテナを避けようとして飛び降り、着地の瞬間にバランスを崩し右足を負傷した。	33	417	3	10～ 29
2017	4	10～ 11	3階給湯室にて清掃中、サーバータンクの水を交換中、1人で作業し前に屈んだ時に負傷した。	27	611	19	100 ～ 299
2017	4	14～ 15	会社内で20kg位の荷を抱えて運んでいた際に転倒し、左足を打撲した。当初は軽い打撲だと思い仕事を続けたが、立っているのも辛い状態になり、後日にヘルニアと診断された。	36	921	19	10～ 29
2017	4	16～	加工食品倉庫内、商品補充作業中に、通常はフォークリフトで下ろすラック3段目（床面高さ約220cm）にある商品をラック2段目（同約100cm）にのぼり両足で立ち、左手で荷物が載っているパレットを掴み、右手でバンドで縛られた商品（約10kg）を引き抜	24	419	1	50～

		17	き、その体勢のままラック2段目に商品を置いたあとバランスを崩し、臀部から床に落下し両手をついてしまい、右手首骨折および左手首骨にヒビを負った。					99
2017	4	15～ 16	客先構内において、トラックへの空ドラム缶の詰め込み作業を終え、アウトリガー（車両を支える装置）と、その敷き板を片付けていた。運転席側のを格納し、助手席側へ小走りで移動する際に滑り、左膝をつくように転倒し、左膝を負傷した。当日は雨が降っていてコンクリートの地面が滑りやすい状態だった。	44	416	2		30～ 49
2017	4	17～ 18	自社工場内の階段をゴム板を持って下りる際、段を踏み外して落下し（約1.5m）、足をついたが衝撃で骨折した。ゴム板で足元が確認しきれなかったのが原因と思われる。	28	413	1		10～ 29
2017	4	16～ 17	2階で網戸の材料の切断作業をして階段を下りる時に、最後の1段で足を踏み外して左足首を捻挫した。	64	921	19		1～9
2017	4	16～ 17	倉庫内で納入されたグレーチング（550mmの正方形、厚さ2cm、重さ16.2kg）3枚（厚さ0.5mmの鉄のバンドで縛ってある）を鉄のワイヤーロープ（長さ1.5m）で吊り、天井クレーンで移動させ既に積み重ねて置いてあったグレーチング（縦700mm横1m）高さ約1mの上に置く作業をしていた時、鉄のバンドが切れて左足の甲の上に落ちてきた。	57	372	4		30～ 49
2017	4	8～9	当社倉庫内において、TP-R（パイプ）4mをクレーンにて搬入車両から荷下ろしする際、ロープの掛け位置が悪く、重心がとれていない状況下で作業し、パイプが傾いたところ手で支えられずパイプ端部で指を切傷した。	26	372	8		1～9
2017	4	8～9	当社作業場において、カプセルフォークリフトの点検作業中、リフトから降りようと扉を開け、降りた後、右手で扉を閉めた時に不注意で左手を扉が閉まってくる箇所に置き立っていた為、左手が扉に挟まり負傷した。	45	222	7		1～9

2017	4	18~ 19	営業所内の2階への昇降階段下空間部の物入内にて、整理整頓のため中腰の状態で作業中に、植木鉢を抱えて立ち上がりながら振り向いた瞬間、補強梁に頭部をぶつけた。その時は大丈夫だと言っていたが、翌日の入浴中に意識を失い救急搬送され、死亡した。	48	415	3	1~9
2017	4	11~ 12	3階庫内ピッキング出庫作業にて保管棚で補充作業中に、荷物を台車に載せようとした際、台車の荷物の上に荷物を重ねて置いた時、重い荷物であったため、腰に負荷がかかり痛めた。その後、腰に痛みはあったが無理を続け、痛みがひどくなった。	50	921	19	500 ~ 999
2017	4	16~ 17	翌日分の商品を台車に乗せた際、所定場所に立てかけてあったパレットが倒れ、右足のスネに直撃した。	52	379	5	—
2017	4	10~ 11	1階の冷蔵倉庫内で、単独で高さ2m程の荷物の上にあるパレット（約25kg、1.1㎡）を軍手をはめた両手で降ろそうとしたところ、誤って左足の親指に落としてしまった。	50	522	4	30~ 49
2017	4	12~ 13	当社構内にて、取引先15tトラック（平ボディ）の荷台での荷降ろしが終わり、被災者は残りカスを掃除しようと荷台に昇り掃除し終え、運転手はトラックを発進させようとしたが、雨も降りスリップして中々発進できず、急に発進した反動で被災者はアオリ支え棒にしがみ付いていたが支えきれず、荷台から約1.5m下に落下した。	43	221	1	10~ 29
2017	4	16~ 17	常温倉庫でフォークリフトを運転し、バックしている時に勢いがつきすぎてブレーキを掛けたが、制動距離が長く、とっさに止めようと左足を出したためゲートポールとフォークリフトの間に足を挟んだ。	43	222	7	100 ~ 299
2017	4	10~ 11	土づくりセンター内にて、ホイルローダー給油後の降車時に着地点をよく確認しないまま、給油ホースを踏んで右足関節をねじり、右足関節外果骨折を負った。	48	225	3	1~9
2017	4	15~	倉庫敷地内で、ユニットハウス積み建て2F部のズレの修正を3人で作業中、1人はレバーでテンションを効かせながら、1人は自分が乗った脚立を支え、自分は脚立に昇り高さ1.0~1.5mの高さから	47	371	1	1~9

		16	バールで修正作業を行っていたところ、バランスを崩して落下し左足踵を骨折した。				
2017	4	16～ 17	敷地内にて運搬してきたトラックから丸いパイプを降ろしていた。パイプを全部降ろしてトラックの荷台から飛び降りた際に、着地地点を誤りパイプの上に降りてしまい、足を滑らせて転倒し右腰を強打した。	39	221	3	10～ 29
2017	4	0～1	会社の上司はもともと人を平気で傷つける人物であったが、正式には店長ではない本人に対して店長の責任を強要し、「給料は売上からでているから売上をあげろ」「売上が上がらないなら自分で購入してでも売上をあげろ」という旨の叱責をたびたび行い、「一番店の意識がない」などと売上が上がらない店の責任を全て本人とスタッフの責任とするなどのパワハラをし、本人は体調を崩して自律神経失調症となった。	48	999	90	30～ 49
2017	4	12～ 13	荷後作業に従事中、作業終了間際に当事者が他1名とともに飼料用魚の容器（縦170cm×横123cm×高さ73cm、空重量80kg）を選別機コンベアーまで2メートル程牽引して移動中に、肩に異常を感じた。	79	611	19	100 ～ 299
2017	4	13～ 14	駐車場にて納品のため商品を冷凍車の横ドアから荷降ろし中、雨が降っていたため手を滑らせて転倒し、後頭部をぶつけた。脳と骨に異常はなく、ただの打撲とのことだったが、左肩に多少の痛みがあり、後日に左肩腱板断裂と判明した。	42	611	2	10～ 29
2017	4	1～2	市場にじゃがいもを納品する為、じゃがいもをコンテナに詰めて10tトラックを運転していた、休憩を取る為にサービスエリアに向かって車を進めた。サービスエリアに入る道路が左カーブ（ほぼ直角に等しい）の下り坂になっていた為、そこへさしかかった時、縁石に乗り上げ、車がバランスをくずし、右側に横転した。	66	221	17	1～9
2017	4	12～	トラックから降りようとして足をふみはずし、両足のかかとを地面	63	417	3	50～

		13	に強打した。					99
2017	5	10～ 11	南側駐車場にて2tトラックに積込作業中、店舗からモトラ車に荷物を載せて2tトラック前に駐車し、モトラ車から降りようとした時に突然のめまいがあり気を失い、前方に転倒し負傷した。	65	921	1	1～9	
2017	5	13～ 14	駐車場において、雑パレットをトラックに積み込む作業をしている時、積み上げたパレットの上部がはみ出ていることに気付き、荷台に上がって手で押して直そうとしたところ右足を踏み外し、高さ約1メートルから右足付け根を下にした状態で落下し、右大腿骨を骨折した。	40	221	1	～ 499	300
2017	5	17～ 18	給油所内でSS業務中、お客様の車の運転席ドアを閉めようとしたところ、お客様もドアを引いたため右手親指をドアに挟んでしまった。	19	231	7	—	
2017	5	10～ 11	得意先に配達中、3tトラックの荷台の中で荷下ろしのために荷物を片付けている時に、物品を押えるためのラッシングベルトに不注意で足が引っ掛かり躓いた際にとっさに近くのかごに手をつき、かごも一緒に動いたため支えきれず、左肩を脱臼及び靭帯損傷を負った。	61	221	2	30～ 49	
2017	5	17～ 18	倉庫内でフォークリフトを使用中、右足を運転席の外側に出したままバックをし、停車していた別のフォークリフトの門に右足の甲を挟んでしまった。	33	222	3	30～ 49	
2017	5	10～ 11	客先で、フォークリフトの荷降ろし作業の手伝いをしていた時に本来爪カバーを降ろす場所に不注意で足を置いてしまい爪カバーが落下し怪我をした。	47	222	7	10～ 29	
2017	5	8～9	荷物を持ち取引先へ出かける途中、出張所内の階段に足が躓き、4段上から踊り場に肩から落下し負傷した。	30	413	1	10～ 29	
2017	5	15～ 16	当社敷地内ストックヤードにおいて高い場所にある資材を本来はフォークリフトでパレットごと降ろして作業する取り決めにもかかわらず	61	611	1	1～9	

			わらず、自ら登って体勢を崩し地面に落下し受傷した。				
2017	5	7～8	住宅街の信号の無い交差点を直進中（トラックで配送している途中）、左から来た車両と衝突し、右上腕他を負傷した。	49	221	17	100 ～ 299
2017	5	11～ 12	倉庫内3階エリアでピッキング作業中、第三者が投げた空き段ボールが破材コンベアに乗らず上から落下し、首元に当たった。	47	379	4	500 ～ 999
2017	5	19～ 20	社命により会社の車両を運転し得意先へ集金に向かう途中、交差点を青信号で直進中、対向右折車が右折してきて避けられず衝突し、胸部他を打撲した。	69	231	17	1～9
2017	5	16～ 17	被災者は出張で会議に出席した後、新幹線を利用して戻るため移動していた。新幹線ホームを移動して、到着を待つ列に並んだところ、一瞬ふらついた際に柵の間から線路上へ転落し被災した。	48	418	1	100 ～ 299
2017	5	15～ 16	業務終了後、帰宅の途につく際、会社倉庫を出て外に出た扉付近にある約10cm程の段差において足を捻挫した。	39	417	19	1～9
2017	5	21～ 22	海外出張期間中、空路到着後、夕食をとりながらの前日及び翌日のセミナーの打合せ中に突然不快感を覚え、屋外で倒れて無呼吸状態となり救急搬送された。治療を受けたが、低酸素状態が続き脳に障害が残り、無意識状態となった。原因は夕食中にイカ団子の様な物を詰まらせたことによる窒息であった。	46	999	90	300 ～ 499
2017	5	11～ 12	納品先で、キャンピングカーのドアを納品するため運搬作業をしている時に、キャンピングカーのドアによって、運搬時にバランスを崩して支えようと不自然な姿勢になったことで、腰に激痛が生じてしまった。	43	911	19	10～ 29
2017	5	11～ 12	橋の上の道路で渋滞に遭って運転している社用車が停止中に、後方から来た自動車に追突された。	52	231	17	30～ 49
2017	5	10～	酒類の配達のため車で移動後、コンクリートの庭で回収作業をして	25	419	2	10～

		11	いたところ、雨で足を滑らせて腰骨を剥離骨折した。					29
2017	5	22～ 23	当社取引先店舗駐車場にて、納品のために商品を台車に積んで店舗駐車場内を移動中に、一般客車両が後方確認をせずに後進して来たので避けようとしたところ、バランスを崩して転倒し左足を負傷した。相手車両と接触はなく、当該車両はそのまま走り去ったため住所・氏名等の詳細は不明である。	54	231	2		100 ～ 299
2017	5	10～ 11	トンネル前で右側車線の交通規制があり渋滞が発生した。渋滞に気付き、前の車と十分な車間距離（60m以上）をあけて減速（時速30km）し、それと同時にハザードを着けて後方車に知らせた。しかし、後方車は気付かず、時速70km前後で衝突した。	26	231	17		10～ 29
2017	5	16～ 17	当社倉庫内において、ホイストにて鉄パイプ4本（長さ5.5m）を吊り上げ移動中、パイプの先が地面に着いてしまい、吊り上げていたパイプがずれたため、被災者が支えた際にパイプとパイプの間に左手薬指を挟んだ。	43	611	7		10～ 29
2017	5	12～ 13	麺コーナーで店長が冷蔵庫内の食材を取り出そうと扉を開けた時に、扉の反対で後向きで立っていた被災者の右脛に接触し、転倒した際に右脛、右膝に打撲、擦り傷を負った。	45	391	6		1～9
2017	5	5～6	支社へ行き、戻ろうとしたところ、足元のパレットとパレットの間に足が挟まり転倒し、左膝と両手をつき手首を捻った。	57	379	2		100 ～ 299
2017	5	9～ 10	工場内にてフグ処理用のまな板（横50cm×縦35cm×厚さ4cm）を洗浄中、両手でまな板を裏返そうとした際に左手が滑り、まな板が倒れそうになったため慌てて掴もうとした時、左手の小指をまな板にぶつけて第一関節を痛めた。	26	379	3		1～9
2017	5	14～ 15	職場である店内にて移動中、入口付近にて左に曲がる際に床で滑り、顔の左側と左肘を床に打ちつけた。	64	416	2		30～ 49
2017	5	11～	作業場内で個別フィルム包装する機械のフィルム交換の際、誤って	52	163	7		30～



2017	5	11~ 12	工場内で直径8cm、長さ5mのステンレス材を切断機で作業する際、40秒~50秒間隔で両手を添えて製品を受け取る場所を、集中力が薄れており、受け取るタイミングを逃した。製品が落下しそうになった為、とっさに手を差し出したところ約30cm下に置かれている台のエッジ部分と製品の切り口との間に右手中指を挟まれた。その際、安全のために着用していた皮手袋が破れ、右手中指等関節内側周辺を負傷した。	19	521	7	30~ 49
2017	5	8~9	市場内の冷蔵庫へ商品を取りに行き、用事を思い出し戻ろうと振り返った時に、弊社の従業員が脇見運転してバックしていたリフトに轢かれた。	46	222	7	10~ 29
2017	5	8~9	お客様の圃場にて、田植機の苗のせ台の横送り不良部分を修理しようとしたところ、回転部が急に動き、左手が巻き込まれ、左手親指付け根に切傷を負った。	46	169	7	1~9
2017	5	10~ 11	ホイストクレーンを使用し鋼材置き場にある丸棒（長さ6m、重量約1.7t）を移動させるため、ワイヤーをフックに掛けた。丸棒を吊り上げる際には、本来はストッパーの外に出て吊り上げる作業を行うべきところを、惰性で作業を続行したために右足が残ったままとなり、吊り上げた丸棒の下側にあった別の丸棒が安全靴を履いた右足に乗ってきたため、足を置いていた鋼材（丸棒）との間に右足を挟まれた。	43	211	7	10~ 29
2017	5	10~ 11	製品の荷降ろし中に、前方安全確認不足により、荷受ローラーに躓き転倒し、荷受ローラーのふちの部分に頭部を強打した。	32	416	2	50~ 99
2017	5	0~1	数年前より腰痛の報告があり、担当業務（自動倉庫ケース出荷返品作業でのパレット準備）の変更を検討していたが、本人の意向もあり継続していた。今回も数週間前より痛みがあったが、被災後に痛みが酷くて起き上がれなくなり、腰椎椎間板ヘルニアとなった。	55	611	19	500 ~ 999
2017	5	16~ 17	広場にてラグビーの練習中、相手にタックルをされて相手の体が右膝に乗り負傷した。	24	719	19	50~ 99

2017	6	11～ 12	当社は水産物の卸小売・加工業を営んでいる。当日は会社1階の生処理加工室でサンマ・アジ・イワシ処理機の搬送ベルトにイワシをセットして並べる作業中、並べ間違えたイワシの向きを変えるため、頭と尾を切る丸刃が回転しているBOX内に手を入れてしまい、丸刃に右手中指が触れて切れてしまった。	53	165	8	30～ 49
2017	6	11～ 12	犬がゴミをあさっているのを止めようとして、その際に噛まれた。	43	719	90	1～9
2017	6	15～ 16	作業現場でコンクリートブロックを2tトラックの荷台か手下ろし地面に置いた際、重量物だったため、腰に負担がかかり痛めてしまった。	31	921	19	30～ 49
2017	6	11～ 12	業務の一環として当番で社員食堂の準備をしていた際、ミソ汁が入った密封容器のふたを閉めたまま加熱してしまい、沸騰していることに気がつき、ふたを開けようとして煮えたぎったミソ汁があふれ出し、両足にかかってしまった。	37	379	11	300 ～ 499
2017	6	13～ 14	当社本社工場内、H形銅バンドソー機付近の残材置場から、加工に使用するため残材を取り出そうとして、尚且つ、それと同時に整理も兼ねて作業をしていたところ、残材の山に体が触れてしまい、その際に体勢を崩して右腕をH鋼に強打して、骨折してしまった。	24	521	3	30～ 49
2017	6	16～ 17	当社事業所（2階建）の屋上にあるTVアンテナの補強（安定）のため、アンテナの脚下に木片（100×200×300）を入れようと、下から屋上に投げ上げたが届かず、手前のコンテナ倉庫（高さ2m）の上に落ちた。それを取りにコンテナの上に上がり、木片を屋上に投げ上げた後、そこから手をついて降りようとした時、ズボンがコンテナの角に引っ掛かり、バランスを崩し落下したため、右足かかとを骨折した。	61	419	1	1～9
2017	6	10～ 11	出荷作業中に、パレットに乗り、パレットの破損箇所を踏み外して転倒し、左足を打ち、擦り傷を負った。	49	611	2	100 ～ 299

2017	6	7~8	社内職場で野菜の仕分け作業中、水で漏れていた床で足を滑らせ、左膝をついて負傷した。	69	417	2	100 ~ 299
2017	6	9~10	得意先である駐車場に車を止め、クリニックへ納品後、空のオリコンを片付けようと開けていた車のスライドドアに左手をかけ、右手でオリコンを片付けようとしたところ、駐車場が傾斜していた影響でスライドドアが閉まり、背後に植え込みがあったため身動きがとれず、左手指を挟んでしまった。	54	231	7	500 ~ 999
2017	6	11~12	社内職場にて、キャスター付の台座の上に重ねて保管している空の容器を取ろうとした際に、積んでいた空き容器のバランスが崩れ、左足の上に落下し、負傷したものである。	57	611	4	100 ~ 299
2017	6	3~4	B4付近において荷出し作業中、止まっていたターレの荷台に飛び乗ろうとした時、左足の脛を荷台の角にぶつけ負傷した。	43	229	3	30~ 49
2017	6	11~12	高速道路上り線出口から500m先において、配送中に、前を走行していた車が追越車線上で急に減速停止し、隣に避けるため左車線側にハンドルを切ったところ、直前に事故があったために、その際の破片が散らばっており、破片を避けるうちに車体が少しずつ小刻みに振られた。その後、荷台後部から大きく2、3回振られ、車体をコントロールできず、中央分離壁にぶつかり、反動で路肩側壁面にぶつかって停止した。路肩側壁面にぶつかった際に、胸骨を骨折してしまった。	65	221	17	10~ 29
2017	6	10~11	当社1階にて、商品出荷のため商品を手を持って移動中、足元にあった荷造台に足を引っ掛けて転倒し、右足アキレス腱を負傷した。	44	417	2	1~9
2017	6	12~13	走行中、左側飲食店駐車場より相手車が直進して来たらしく、減速もなく車道に進入してきた為、自車の左側面スライドドアに激突され、右に横転した。相手車もはずみで右に横転する事故となっ	35	231	17	10~ 29

			た。目撃者によると、駐車場内を急加速し、その勢いそのまま進入して行ったとのことである。ペダルの踏み違いによるらしい。				
2017	6	8～9	工場内で、ラックに積んだ原卵を通常どおり移動中、本人の不注意により、鶏卵パック詰め機械に左肘が接触した為、ラックに引っぱられて左手首が捻じれ、左手を骨折した。	70	391	3	10～ 29
2017	6	16～ 17	当社構内において、古紙をトラックに積み込み作業中、積み込んだ古紙にラベルが貼り付いていたため剥がそうと、古紙と左側面に立ててあるバタ板の間に体を入れ進もうとした際、バタ板がロックされておらず倒れてしまい、その拍子にバランスを崩し、トラック荷台から地面に落下し、左肘を地面に打ちつけ負傷した。	34	221	1	10～ 29
2017	6	6～7	市場の駐車場でトラックに青果物を積み込み中、雨で足元が滑って荷台より落下し、後頭部と肩を地面で打った。	72	221	1	—
2017	6	9～ 10	営業所内階段において、2階から1階に下りている途中で足を踏み外し、そのまま7～8段ほど転落し、頭・腰・足を床に打ちつけ、負傷したものである。	53	413	1	1～9
2017	6	11～ 12	工場内で、自動車部品取り外し作業中に手を滑らせ、重さ約20kg程度の部品を落としてしまい、右足甲を骨折した。	22	521	4	10～ 29
2017	6	10～ 11	米の配達に行き、米2袋を両手に抱えて階段を下りる際、足元が見にくいため階段を踏みはずし、3～4段目辺りで尻から落下し、尾てい骨を打ち負傷した。	36	413	1	10～ 29
2017	6	15～ 16	工場内で、2階に荷物を取りに梯子を登っている際に、梯子が倒れて地面に転倒した。その際、左足踵の骨にひびが入った。	67	371	1	1～9
2017	6	15～ 16	倉庫内で商品を載せた台車（ロールボックス）を移動させていたところ、別の作業者が移動させていた台車（ロールボックス）とぶつかり、左手の小指・薬指・中指・人差し指が挟まれて負傷した。	20	362	3	10～ 29
2017	6	11～ 12	市場内で三輪バイクで直進していた時、駐車した車の横からターレット（電気自動車）が右折して来たので、避けようとしたが避け	49	239	6	1～9

			きれずに、接触した。				
2017	6	14～ 15	自社の倉庫内で物置きを作っている途中、階段で足を滑らせて転落し、頭及び上半身を打ちつけて負傷した。	70	413	1	—
2017	6	11～ 12	リカーコーナーにて冷蔵ケースに商品補充をしていたところ、買い物カートを持って走り回っていた子供が背後からぶつかってきて、買い物カートと冷蔵ケースに挟まれて右足をぶつけた。	37	362	6	300 ～ 499
2017	6	9～ 10	配達に行き、豚肉等の入ったケース（幅57cm×高さ30cm×奥行36cm、重量約17kg）を持ち上げたところ、腰部に激しい痛みがはしり、歩行困難となったものである。	28	611	19	100 ～ 299
2017	6	9～ 10	オークション会場にて、雨の中、商品車の積込作業をしていて、台車上段の最後部に積んだ商品車を固定する際に、台車の右側の下段に右足を掛けて、上段中央付近にある固定具を身体を伸ばして右手で取ろうとした時、右足を滑らせ、右のあばらを上段フロア部分で強打し、右胸肋軟骨を損傷した。	50	221	3	50～ 99
2017	6	5～6	卸売市場内1階果実低温売場内において、当社従業員がハンドリフトを後方へ引き出している際、従業員のバック運転中のフォークリフト左後方部分と出合頭に衝突し、被災者は右足の腓骨骨折等を負った。	61	222	6	50～ 99
2017	6	8～9	社内倉庫より1tトラックへ片袖机を積み込み作業中、足を滑らせ荷台より転落し、腰を骨折し、頭部も殴打したようである。目撃者もなく、本人も覚えていない状況からすると上記内容だと思われる。	60	221	1	30～ 49
2017	6	8～9	当社工場にて添加物の混合作業中、誤ってブレンダーの機械のスイッチを押してしまい、上半身（特に左腕部分）が挟まれ、怪我をした。	51	162	7	10～ 29
2017	6	9～ 10	古紙回収用の2tトラックの荷台の上で、荷物にシートを掛けようとした際、誤ってトラックより落ちてしまい、体を強く打ちつけて、	67	221	1	10～ 29

			腰とあばらを骨折した。				
2017	6	11～ 12	倉庫内、荷受け口にて作業中、フォークリフトで商品をプラットホームへ並べていた時、フォークリフトと消火栓が接触し、フォークリフトを前後へ動かしていたところ、プラットホームよりフォークリフトと共に転落した。	62	222	1	10～ 29
2017	6	11～ 12	営業所の倉庫内で入荷時の検品中、パレットに足が躓き、転倒時に手をつき、左手首を骨折した。	52	379	2	30～ 49
2017	6	13～ 14	会社の玄関を歩行中、段差に躓いて転倒し、左大腿骨頸部外側を骨折した。	72	417	2	100 ～ 299
2017	6	10～ 11	会社の倉庫内で空パレット整理中、左足親指に空パレットを落下させ骨折した。	60	379	5	10～ 29
2017	6	17～ 18	当会社主催のバーベキュー大会を、当会社本店の駐車場で実施した。その際、本人が挨拶の弁を述べる為、臨時のお立ち台代わりに2トントラックの荷台（高さ0.9m）に上る際、踏み台を使用せず勢いをつけて上がった為、勢い余って荷台より落下し、着地した時に左足の踵部分を強打し、痛みがはしった。その後、痛みが治まらず骨折が判明し、入院加療することになった。	50	221	1	30～ 49
2017	6	4～5	当社敷地内にて、休憩中にブロックに躓き、左膝を打撲して皿骨を骨折した。	37	417	2	30～ 49
2017	6	8～9	得意先に納品後、私道より県道へ行くため、右折しようとして一旦停止をして、左右確認後、双方車が通過しゆっくり発進して右折したところ、県道より走行してきたトレーラー車に左側面を当てられた。その際に身体を車内ぶつけられ、右肩・右腰を強打して打撲し、左手首を捻挫した。	48	231	17	10～ 29
		9～	事業所作業所内において、椀積みする座の所に立っているL棒にリン木を立てるため、丸太（長さ約3m、直径約5cm）を抱えて、前に				10～

2017	6	10	置いていた杉材（高さ約50cm）の上に乗った際、バランスを崩して落下し、その場に倒れてしまい、杉（長さ4m、直径24cm）位の丸太1本が右足の膝下から足首までの間に落ちてきて負傷した。	20	522	4	29
2017	6	14～ 15	パレットの上で返品作業中、後方を確認せずそのままパレットから降りた際、後方から来たリフトと接触し、足の小指を痛めてしまった。	62	222	6	10～ 29
2017	6	10～ 11	事業所倉庫で商品のピッキング作業中に発生した。新しくピッキングした商品を、既にピッキングし終えた商品のパレットに移す際に、3列ある商品列の真中に載せようとしたが、足元が悪かったためバランスを崩した。その際、左側商品の上に左手の小指を載せていたため、捻って負傷したものである。	57	417	7	10～ 29
2017	6	17～ 18	工場内にて、鉄板3枚（5×20）を玉掛けし、地切の際に荷振れを起こし、後ろにある鉄板と吊荷に右足を挟まれて負傷した。	64	611	7	50～ 99
2017	6	13～ 14	制服の搬入作業中、ドアを足で押さえて荷物を中に入れ、足を離し、地面にその足を着けた際、右膝の関節がうまくはまっていない感じになり、痛みだした。	32	921	19	30～ 49
2017	7	16～17	就業時間中に、店舗にあるプレハブの冷凍庫内にて月末の商品棚卸しの作業中に、高く積み上がっていたダンボールの山が崩れ、10kg相当の箱が落下し、首のあたりに直撃した。	50	611	5	10～ 29
2017	7	9～10	商品をしゃがんでピッキングしているところ、カートが接触し転倒したため、右臀部を打撲した。	49	362	6	500 ～ 999
2017	7	14～15	弊社、第2倉庫内で、フォークリフトで2段（1m60cm）の重量棚の上へ登り、保管していた未使用の段ボール函を運び出す作業を行っていた時、後ろ向きで荷を引っ張ってリフトに戻ろうとした時に、足を踏み外し、棚上から転落、地面のコンクリートに後頭部を強打した。	42	391	1	30～ 49

2017	7	11~12	同僚職員が倉庫内からトラックヤードにパレットラックに積んである商品を移動して床へ降ろす際、パレットラックを降ろす場所付近にいた被災者に気付かず、被災者の右足親指の上に載せてしまい、負傷させてしまった。	32	379	4	30~ 49
2017	7	13~14	商品がある倉庫にて、飲料のダンボール1箱24入の商品を持ち上げ、台車へ移動する作業中、右肩、うでに負担がかかり、違和感を抱き、その後痛みを強く感じる。その後、痛みがとれず、肩腱板断裂と診断された。以前からの就労と、あまり経験のない、荷物の移動も影響したものとする。	47	611	19	30~ 49
2017	7	16~17	当事業所内の加工場にて、清掃作業中に通路で足を滑らせて転倒し、左大腿骨頸部を負傷した。	49	417	2	50~ 99
2017	7	10~11	得意先の納品が終わり、店内から駐車場に向かう際に、店内の床が濡れており、足を滑らせ転倒し、臀部を強打した。	48	417	2	50~ 99
2017	7	11~12	不良品回収作業（主にエアコン）をしており、積荷場所の高台から足を踏み外して落下した。落ちた際は、腰部分を強打した。	46	418	1	30~ 49
2017	7	8~9	売場にて作業中、別の仕事で事務所に急いで戻ろうと移動する時に、パレット上に陳列してある商品を飛び越えて着地した際に、右足をひねり転倒した。	44	417	2	30~ 49
2017	7	13~14	単身で出張し、屋外にて中古農機具の引取・積載・搬入作業を行っていた。気温も高く水分補給をしながら行っていたが、次第に不眠・疲労感が強まり、自宅近隣の医療機関にて熱中症と診断。高温の中での作業に加え、滞在していた寮にエアコンがなく（扇風機が一台あり）体温を下げられなかったことも原因の一つと思われる。	60	715	11	10~ 29
2017	7	10~11	自動ドア用エンジンユニット交換工事中に重量約70~80kgの自動ドア用ガラスを取り外し移動中、体を捻り、背中に痛みが走った。当日はそのまま仕事を続けるが、その日の夜から腰が痛く歩行が困難になった。	43	612	19	1~9

2017	7	15~16	社用車（ワンボックスカー）で客先へ商品を配達するため、高速道路を走行中、雨のためスリップし、中央分離帯に接触の単独事故により首などを負傷し、救急搬送された。	34	231	17	1~9
2017	7	16~17	社内倉庫で高さが150cmの空ダンボールの上部に右手をかけ、左手をダンボール中ほどに添えて倉庫の隅に押しやろうとしたとき、体のバランスをくずした拍子に、段ボールが倒れ右腕を持っていかれ関節がはずれて激痛がした。間もなく戻ったので、痛みはあったが様子を見ていたところ、後日制服を着用しようとして右肩を上げたところ再び外れ激痛がした。（3ヶ月程度商品荷受を控える必要がある）	53	611	19	10~29
2017	7	19~20	業務中トイレへ行こうとして歩行中よろけて階段ホールで顔面より倒れた。下方階段の柵で頭部と顎を打ち階段を2段落ちてとどまった。その際に右手小指をぶつけたか挟まったかで開放骨折となる。又、前歯2本（上顎）を折る。	43	413	1	300~499
2017	7	14~15	上期日、営業所の屋外に設置してある冷凍庫において冷凍庫内から荷物を持ち出そうとしたところ、冷凍庫のドアを開けた際に風でドアが勢いよく開いたために、その拍子に仰向けに転倒し、負傷したもの。	36	719	2	10~29
2017	7	15~16	事業場のレジにて、お客様対応時に、レジ下に設置されていた引き出しに右大腿部を強打。レジ業務中、引き出しが出ている状況だった箇所強打した。	24	911	3	—
2017	7	8~9	7本位ののぼりポールを設置場所まで運ぶ途中、駐車場のコンクリート製車止めにつまずき、転倒。その際、左膝と右手首を駐車場コンクリート路面に強打。	61	231	11	10~29
			作業者は、当日朝より、倉庫前のプラットホームにパレットで積載されていた、入荷商品をリフト（リーチフォーク）で片付けていた。被災者は朝礼後別棟の事務所へ移動、その際、作業者が操縦するリフトの左脇を横切った。同刻作業者は、二段に積上って				30~

2017	7	16~17	た商品をラップで固定するため、荷降ろしと共に、リフトを後進させた。その際路面の歪みにより、車体のバランスを崩し、荷崩れを起こした時、移動中の被災者の右後方より、商品が右肩に接触した。	32	362	6	49
2017	7	7~8	本社駐車場で、2tトラック（保冷車）の台車2台分の積み込み作業を終えて降りる際に、トラックのステップを踏み外したため、右から転倒し、受傷したものである。	65	221	1	10~ 29
2017	7	8~9	会社の倉庫内で当日の納品分の生樽（重量27kg）を持ち上げて台車に乗せる作業をしていた。段差に足をかけながら作業をしていたが、雨の影響で足を滑らせ、咄嗟に商品を落とさないように踏ん張ったために負担がかかり腰を痛め負傷した。	29	921	19	30~ 49
2017	7	16~17	敷地内作業場において、エアークッション（鉄と鉄の間にゴムが挟んであるクッション）円形、重さ80kg程度の物を二人で運んでいたところ段差につまずき転倒、エアークッションの下に手が入ってしまい、右手中指を骨折、同時に右足側面を打撲した。	28	417	2	10~ 29
2017	7	11~12	現場納品終了後、営業所に帰っている途中、交差点で信号待ちをしていたところ、自分が運転している営業車のトラックの後ろに乗用車が追突した。その衝撃で首がむち打ちになり、腰も痛めてしまった。	23	231	17	1~9
2017	7	17~18	倉庫で食品の缶詰を所定の位置に置こうとしてピッキングリフトを使用し上に上がり作業をした後振り返りながら左足を今立っていた位置から1歩前に足を出してしまい、その下にはなにもなくそのまま下に落下してしまった。それで頭右肩腰を打ち付けてしまった。	47	222	1	30~ 49
2017	7	11~12	倉庫にて、入荷してきた商品の積み荷が、パレットからずれてはみ出していたので直そうと荷を押した際左足アキレス腱を負傷する。	69	611	19	1~9
2017	7	17~18	センター1階にて作業従事後、タイムカードを打刻するために、センター内3階へ移動中、2階から3階へ通じる階段（18段）の7段目	67	413	1	50~

			付近にて足を滑らせ、最下段まで転落した。屋内従事ではあったが靴底が濡れていて滑った可能性がある。					99
2017	7	10~11	FRP床版の加工作業中、加工品を並べるために準備していた架台（H鋼）が右足甲の部分に倒れ骨折した。H鋼を平行に2本並べ床版の幅に合うよう調整していたが、クレーンを巻き上げる際にフックが完全に外れておらずH鋼に引っ掛かり倒れたもの。（全治2ヶ月）	61	521	4	~	100 299
2017	7	9~10	工場においてフードスライサーを使用してキャベツのスライスを行い、次にタマネギのスライスをするために刃物の交換を行う際、ナットがなかなか緩まず、力を入れて試した際緩んだ瞬間、固定していた内側（刃側）のネジも同時に緩み、その反動で左手がスライサーの刃に接触し受傷した。	64	165	8		30~ 49
2017	7	11~12	当事業所に於いて、金属部品の入った箱をフォークリフト（有資格者）にて移動中、フォークリフトがオーバーヒートして止まってしまったが、次の作業でも使用したかったので、早く直そうと思いラジエーターのキャップをはずしたところ、熱湯が吹き上がり右腕の手首から肘下あたりにその熱湯がかかり（長袖を着て皮手袋をしていたが腕まくりしていたため皮膚に直接熱湯がかかった。）負傷してしまった。治療を受けた。	23	715	11		10~ 29
2017	7	8~9	自社倉庫にて鋼材出しの作業中にチャンネル（5mm×100mm×50mm重さ約50kg）を1本手で引き抜こうとした時に、その勢いで持っている方の反対側が横すべりし、手で支えきれずに手を離してしまい、右太ももから右足首にする様にすべって右足首を5針縫うケガをした。	45	521	5		10~ 29
2017	7	12~13	加工課畜産作業場にて清掃中、ゴミを捨てるために置いてあったコンテナに躓き転倒し、左膝を床面に強打し左膝の膝蓋骨を骨折した。	66	417	2		50~ 99
			事務所フロアで靴底のグリップが利きすぎて、つんのめり、転倒し					100

2017	7	11~12	た。転倒した際に両膝、両手を床につき左頬を近くにあった机の角にぶつけ、腰も捻った。	51	417	2	~ 299
2017	7	16~17	業務で郵便局に行った帰りに、交差点を青信号で横断中に、右折車と接触した。相手側の前方不注意によるもの。被害者本人は、「事故時の記憶がはっきりしない」とのこと。後で分かったことは、加害者は「ぶつかって初めて、人がいたことに気付いた」と言っている。また、加害車は、事故後、右ドアミラーとフロントガラスを損傷していた。	44	231	17	30~ 49
2017	7	13~14	自動車の解体作業中、エアバッグの展開を実施したが作動しなかった。そのため、正規の手順に沿って未展開のエアバッグと装置を取りはずそうとしたところ突然エアバッグが展開し、そのまま後方へ弾き飛ばされた。その際、エアバッグで顔面を強打し、顔面、目、歯を損傷した。	54	231	6	10~ 29
2017	7	9~10	当社工場内で作業中にCプレス（40cmの真四角、厚み10cm重さ10~15kg）が5~6個倒れて来たため支えようとして、支えきれずCプレスの端で左手を5針縫うケガをした。	47	612	5	50~ 99
2017	7	15~16	倉庫内にて在庫機械の移動中に在庫機械と地面の間に指をはさみ、小指の粉碎骨折。	31	362	7	10~ 29
2017	7	13~14	営業訪問した病院内の階段の最後の1段を踏み外し転倒し、腰を強打した。	26	413	1	30~ 49
2017	7	15~16	倉庫内にて出荷作業中、風通しが良くなく扇風機のみが点いていた暑い状況下で、涼しい場所もなかったため休憩も取らずに作業を続けたところ、頭痛が生じ、帰宅後発熱した。熱中症と診断された。	23	715	11	100 ~ 299
2017	7	13~14	当社事務所にて所内の改装作業中に、ガラス付パーティションを組み立てていた際に、ガラスが倒れてきたのを受けようとして、右腕をガラスで切り負傷したものである。その時割れたガラスが顔にも当たり流血した。	39	529	6	10~ 29

2017	7	17~18	荷物（商品サンプル）を取るために、フォークリフトでパレットを持ち上げ、その上（高さ約1.7m）に人を乗せ、リフトを移動した際に、作業員同士は声掛けをしていたものの本人がバランスを崩してパレットより落下し、腰と頭部を打った。落下後、本人は意識はあった。検査のため入院することになった。	38	222	1	—
2017	7	15~16	石垣の横で石垣の前の片付けをしている時、石垣の上の石が落ちてきて、片付け中の石と上から落ちてきた石に挟まれた。	54	529	6	1000 ～ 9999
2017	7	11~12	商品補充室にて、荷物が載ったパレットを、ハンドリフトを用いて運んでいる時に、方向転換をしようと切り返した際、荷物が重く、勢い余ってハンドリフトのタイヤで左足人差し指を踏んでしまい、骨折と診断された。	39	362	7	100 ～ 299
2017	7	16~17	本社工場内で玉葱約20kgが入っているコンテナを手で持ち運んでいる際に手を滑らせ、足の上に落とす。履いていた靴がベトナム製で生地が非常に薄く、コンテナの角で右足親指を裂傷した。	25	611	4	10～ 29
2017	7	17~18	作業場内において清掃作業中、立てていた空の状態のラック（洗浄前の卵が入った容器を重ねて載せる鉄製の台車で、約90kgある。）が転倒。左足のふくらはぎに直撃し負傷した。転倒したラックは、老朽化のため、不安定な状態で立っていたものと考えられる。	65	362	6	50～ 99
2017	7	13~14	店舗納品口にて商品搬入を行っており荷物満載のカート台車をドライバーが押していたが、荷物が、死角になり前方が見えなかったため、納品口前に居た被災者の右足にカート台車の車輪が乗りかかってしまった。病院での診察後、右足部圧挫傷と診断。約1週間の安静加療休業が必要。	26	362	6	50～ 99
2017	7	12~13	午前中に車で回収の仕事をしていて、お昼に会社に戻った際に、車から降りた時に下に段ボールの塊があり、踏んで左足をくじいた。	23	911	19	10～ 29

2017	7	14~15	取引先のケーキ屋の厨房内において、店舗移転の手伝いを行っていた際、旧店舗から移設された食器洗浄機を確認していたところ、何らかの原因で感電したらしく、負傷した。1人で作業していたので災害発生を目撃した者はおらずケーキ屋のオーナーが食器洗浄機の側で被災労働者が倒れていたところを発見した。	30	169	13	30~ 49
2017	7	14~15	営業車での移動中、坂道を降りるためにT字路を左折しようとした際、少し勾配のある道で右前輪が宙に浮いた状態になった。そのため、降車し営業車の前面から押し戻そうとしたが、戻りきらず、その反動で営業車が前進。止めきれず、塀と営業車の間に挟まってしまった。	30	231	6	1~9
2017	7	8~9	当社倉庫前道路に止めてある客先のトラックにワイヤーメッシュ（φ6.0mm1×2m）を積み込む作業において、フォークリフト特（6456）に当該ワイヤーメッシュを約60枚重ねて、トラック荷台に横付け後、トラック荷台に移動して、フォークリフトで運んできたワイヤーメッシュをトラック荷台に積み込もうとした時、フォークリフトのツメが傾斜しすぎていた関係で当該ワイヤーメッシュが自分の身体の方に滑ってき、それにあたり負傷した。	35	521	8	1~9
2017	7	10~11	倉庫2階で棚卸し作業中、脚立にのって上のたなを見ようとしていた時、脚立が動いて、転倒し背中を強く打った。	37	371	1	10~ 29
2017	7	17~18	広場にて、ラグビーの練習中、相手と接触した際相手の膝が股間に当たり睾丸を負傷した。	26	719	6	50~ 99
2017	7	14~15	山にある会社の資材置場にて、堰の土砂片付け作業中に、倒れた鉄柵を片付けようとしていた。鉄柵が被災者の右足に20cmの高さより落ちた。	39	521	4	1~9
2017	7	10~11	配送業務中、ウィンカーを点けて左折待機していたところを追突された。	49	231	17	30~ 49
			納品先の中央病院食品検収室にて納品ケース（385×565×110）を両手にて抱え移動していた際、床に置いてあった野菜ケース				

2017	7	8~9	(500×700×500) に左足を躓き、前方のコンクリート壁に正面よりぶつかり、顔面（鼻）を強打し、そのまま前方に転倒した際に左膝を床に強打し、同左膝を受傷した。	66	611	2	30~ 49
2017	7	8~9	活魚車水槽上で荷物の整理中に水槽段差で足を踏み外し、2.2m下に転落、右足踵を骨折した。	47	221	1	1~9
2017	7	5~6	1.5t自社トラックを運転中、バイクを降ろすために停車していた運搬貨物車に衝突し、負傷した。	70	221	17	1~9
2017	7	11~ 12	得意先へ直送したタイヤの受入れをしていた際、積み上げた一番上のタイヤが崩れそうになった為、周囲に積み上げていたタイヤに上り崩れを直そうとした際、バランスを崩しタイヤと一緒に落下した。右肘の複雑骨折と診断された。	63	611	1	1~9
2017	7	11~ 12	イベントのアルバイト中、荷物を運んで転倒した。	46	417	2	1~9
2017	7	22~ 23	上記日時、営業先店舗での棚卸し業務の為、機材の準備中、床に置いたプリンター（重さ約4kg）を中腰の体勢で持ち上げたところ腰に痛みが走った。	31	921	19	10~ 29
2017	7	9~ 10	当社敷地内の倉庫作業場において、一輪車用タイヤにエアコンプレッサーで空気を充填していたところ空気の入れ過ぎでタイヤが破裂。破裂の勢いで飛んだタイヤホイールが左前顔部に当たり3cm程の裂傷。また、破裂したタイヤゴムが両手に当たったか、その衝撃により左手親指の剥離骨折、右手薬指の裂傷及び骨折をした。	57	362	15	50~ 99
2017	7	9~ 10	お客様宅で作業を終え、事務所に戻るため走行。事務所敷地内に投入するためウィンカーをあげ右折した時、後方車両が反対車線にはみ出し、追い抜きをかけ当方車両の運転席右ドア付近に追突した。	44	231	17	1~9
			弊社整備工場でショベルローダー（2w100-58）の点検・車体清掃後フロントフェンダーからタイヤに移動し、タイヤから作業台へと				

2017	7	15～ 16	乗り移る時、バランスを崩し転倒し、左手を作業台につき肩を痛めた。当日は緊張もあり痛みを感じなかったが、夜から痛みが発生した。	60	371	2	10～ 29
2017	7	16～ 17	営業所内のプラットホーム付近で、上段にある商品をフォークリフトと踏み台を使わずに商品を取ったため、商品が落下し、コンテナと商品の上に手を挟まれた。	54	611	4	50～ 99
2017	7	10～ 11	当社作業所内で、米集荷作業中に電気のコードに足を引っ掛けて転倒し、負傷した。	39	416	2	30～ 49
2017	7	16～ 17	営業から戻って、会社工場内にトラックを運び入れ終わり、運転席から降りて着地した際、右足を捻り負傷した。	27	221	2	1～9
2017	7	14～ 15	野菜類を得意先へ納品するため、トラック（冷蔵庫）を運転走行していたところ、対向車と正面衝突をした。衝突の衝撃により、運転席に挟まれ右大腿骨及び左ふくらはぎを骨折し、右頬および右手には割れたフロントガラスが刺さった。	43	221	17	50～ 99
2017	7	18～ 19	同僚と二人で客先に品物（ソファベッド）を届け、車から降ろして台車にのせる作業中に、ソファベッドを持ち上げたときにバランスを崩して転倒した。その際、背中から腰の辺りにソファベッドが乗ってしまったため、腰に激痛、右足にしびれが生じ、歩行不可能となった。	44	921	19	10～ 29
2017	7	16～ 17	鋼材スリッター補助の作業中、熱中症でおう吐し、フラフラして救急車で病院へ搬送された。	45	715	11	1～9
2017	7	13～ 14	ベンダー車のピッキング作業に従事していたところ、道路側と歩道側に足をとられ、右足首を関節脱臼骨折した。	55	418	2	30～ 49
2017	7	14～ 15	フォークリフトに乗車していたところ、所属長からの仕事上の指示が原因で言い争いになった。業務に戻るため一旦言い争いを終わらせて、所属長がフォークリフトを前進させたとき、右足を踏まれてしまった。その際、安全靴は着用していたが、安全靴に守られ	56	222	7	100 ～ 299

			ていない箇所を骨折した（右足踝骨骨折）。				
2017	7	10～ 11	品物の搬入が終わり帰る途中、積んでいた品物（配水管）が不安定だったので、脇道道路に車を止めて品物の整理しようと、トラックの荷台に乗って整理していたところ、荷台に穴があいたと同時に左足が落ちてしまい負傷した。	50	221	9	10～ 29
2017	7	12～ 13	調理場ガスコンロ前で揚げ物をしているとき、食材が破裂して油が顔全体にかかった。すぐに水で冷やし救急を受診したが、3日後に悪化したため別の病院を受診したところ、完治まで2～3週間休養が必要と診断された。	37	529	11	1～9
2017	7	2～3	市場内通路にて、ターレーで荷を運んでいる時に運転を誤り（ギヤが前進に入っていると思い違いをし）バックしてしまい、ターレーと鮪の機械に右足を挟み負傷した。	46	229	3	1～9
2017	7	13～ 14	顧客先（作業場）にて、圧縮機点検整備の作業を開始した。屋上屋外にて分解整備の工程でギヤをベアリングから抜き出し、その抜き出したギヤ（約15kg）を持ち上げ、屋内に移動しようとしたところ、腰に「ピキッ」と痛みを感じた。その後は軽作業をし、帰社した。翌日、起床するも、腰が痛くて起き上がれず、救急車にて病院へ搬送、入院となった。	50	612	19	50～ 99
2017	7	9～ 10	共選所にて、きゅうりの共選所作業中、箱（5kg入）3個をパレットから検査台に移す際、後ろ向きに歩いてパレットから下りるときに、タイミングを誤り、仰向けに転倒した。後ろに下がったためにパレットの端が分からず、右足をコンクリートまで踏み抜き、その段差でバランスを崩し、仰向けに転倒したものである。	69	379	2	1～9
2017	7	10～ 11	納入先での搬入作業中、トラックのリフトに右足の親指を挟まれた。	54	221	7	10～ 29
			支店内倉庫において、通常業務である商品の整頓作業を行っていた。商品が入った2kg程のダンボール箱を持ち出すときに、勢いよく運んでしまい、商品を持っていたため足元が見えづらかったこと				

2017	7	16～ 17	と、靴のかかとを踏んで履いていたこともあり、所定位置に30cm程度積み重ねていた空きパレット2段に躓き、足元がぐらつき転倒した。その際、パレットの角で右太もも付け根を打ったことにより、右大腿骨頸部を骨折した。	36	379	2	50～ 99
2017	7	16～ 17	プレス場でトラックの荷物を降ろし終わったとき、トラックのアオリを上げようとした際に指をアオリの鉄と鉄の間に入れ、上げようとしたときにアオリのロックがかかっておらず、そのまま指を挟んでしまった。	38	221	7	10～ 29
2017	7	14～ 15	本社冷蔵庫荷捌場にて、冷凍魚の選別作業中、同僚に呼ばれたため移動しようと、手鉤を持った右手を振ったとき、付近に置いてあった鉄製のパレットの突起物に右手をこすって負傷した。	34	379	8	30～ 49
2017	7	7～8	冷蔵倉庫作業場にて、包丁で水菜を裁断しているときに、水菜を押しえていた右手親指を包丁で切ってしまった。	19	364	8	50～ 99
2017	7	11～ 12	不燃物回収作業中、トラックの段（ステップ）に右膝を強打し、内出血し、膝に血が溜まり、歩行に支障が生じた。なお、本人は、持病で血液の流れを良くする薬を服用している。	67	221	3	1～9
2017	7	4～5	中央卸売市場本場内、活物売場の北側通路において、南から台車を引いて北へ向かい歩行していたとき、西から東へ向かい後進して来たフォークリフトと接触してしまい、右足を負傷した。	64	222	6	1～9
2017	7	13～ 14	工場内で、自動切断機により切断された丸鋼（直径30.2mm×長さ153.5mm、0.98kg）が、排出口より鉄箱に自然落下（高さ300mm）するとき、同時に別箱へ詰替手作業する作業員が、誤って右手を落下ルートに入れてしまい、手首甲側を切創した。	67	521	8	10～ 29
2017	7	15～ 16	特殊鋼センター倉庫内にて作業中、立体自動倉庫に保管されている鋼材が、1つのカセットに対して過積載になっていることを発見した。現物確認するために自力で登り、その後、カセットが持ち上がる事を確認して下りる途中、本来は梯子を使って下りるところ	22	414	3	30～ 49

			を、飛び下りて着地し、骨折した。				
2017	7	13～ 14	回収先でダンボール回収時に、鉄門を開け閉めしたとき、鉄門に右手人差し指を挟み負傷した。	42	419	7	30～ 49
2017	7	16～ 17	会社敷地内で同僚にユンボのオペレーション指導をしていたとき、同僚がユンボ運転中に、被災者が何かの拍子に躓き、左足をユンボに踏まれ、親指以外の指が粉碎した。	65	142	7	30～ 49
2017	7	9～ 10	物流センター内、作業場のデスクで出荷表の確認をし、別デスク（パソコン用）に移動する際、腰にギクリと違和感が生じた。その後、当日の出荷準備をするため、中腰で商品が入ったパッキンを移動し、商品の振り分けをしているときに、腰の痛みがひどくなり自立歩行が困難になった。	39	611	19	10～ 29
2017	7	13～ 14	ペットライン最終の選別機場所の缶の詰りを発見し、アルミ製の梯子を登ったが、2つ折りの梯子が逆に置いてあったのに気付かず、梯子が折れ込みから半分に折れ、足から落ちて足首を捻挫した。	49	371	1	10～ 29
2017	7	14～ 15	移動中に所用のためスーパーへ寄った後、駐車場から一般道へ出庫する際、場内の交通量が多く渋滞しており、前の車と共に停車した。その際に店舗前の別の駐車場から出庫しようとしていた別の車が、後方確認せずに後進し、当方の車に衝突した。	73	231	6	50～ 99
2017	7	9～ 10	事業場の駐車場で、フォークリフトの修理のため、トラックにフォークリフトを積み込んだあと、フォークリフトの座席から降りるとき、誤ってトラックの荷台から下へ落ちた。	64	222	1	10～ 29
2017	7	15～ 16	作業が終わり後片付け中、魚を流す機械にシートを掛ける際、踏み台が雨に濡れていて滑って転んでしまい、頭を打った。	71	371	1	10～ 29
2017	7	17～ 18	事業所敷地内の充填室前で、ハロン化物消化設備放出試験用テストポンベの排圧作業を行っているときに、ポンベの上部と下部を職員2人で支えながら、手動起動装置で操作していたところ、排圧の圧力で支えきれなくなったポンベが倒れて、下部で支えていた職員の	24	611	6	10～ 29

			頭部をかすめるように接触して負傷した。				
2017	7	10～ 11	車を運転していた際、赤信号停車中に後方からよそ見運転のトラックに追突された。	46	231	17	1～9
2017	7	17～ 18	営業所工場内で、トレーラーの荷卸し作業後、トレーラーの後扉を閉める際に、扉とあおりに右手の人差し指と中指を挟まれ負傷した。	35	221	1	10～ 29
2017	7	8～9	工場内で若布裁断機を作動させ、若布を1mm幅に裁断する作業中、停止ボタンを使わずに安全カバーを外した。安全カバーが外れたことにより機械が完全にストップするのを待たず、刃がまだ惰性で動いている間に、ローラー周りの裁断くずを取ろうと手を伸ばした際、刃に指が当たり、左手薬指先を傷つけた。	42	165	8	1～9
2017	7	15～ 16	1階倉庫出荷ホームにて、商品をパレットに積み替え作業中、パレットに足を掛けたところ、パレットに足が掛からず、踏み出した足を挫いて転倒した。	39	379	2	100 ～ 299
2017	7	9～ 10	営業所構内で出荷作業をしていた際に、沓脱石（60cm×30cm×H30cm、重量約30kg）をパレットからパレットへ移そうとして横滑りさせていたとき、右手人差し指を石とパレットで挟み負傷した。	63	523	7	10～ 29
2017	7	14～ 15	2階建ての工場では、2階から1階へ荷物を滑り降ろすための金属製の滑り台（全長約10cm、滑面幅約90cm、側面高さ約60cm）にて被災した。被災者は、商品伝票を2階から1階へ持って行こうと、通常なら階段で降りなければいけないにもかかわらず、急いでいたため、当該滑り台で1階へ滑り降りたところ、滑り台側面の手すりを覆っている金属がめくれていた部分に右手小指が接触し、右手小指を負傷した。なお、当該滑り台は、人の使用を禁止しているものである。	43	419	8	10～ 29
2017	7	9～ 10	2階バルコニーで手摺の解体作業中、ステンレス製の支柱をサンダー工具でカットするときに、誤って左手首をサンダー工具で損傷した。	36	153	8	1～9

2017	7	8~9	仲卸市場で作業台を片付けたあと、側溝の網の蓋がずれていたため、右足から落ちて、右膝を強打した。	31	417	3	10~ 29
2017	7	16~ 17	当事業場工場内にて、4tローダー車での荷卸しを終え、荷台のコンテナ（8立方メートル）部分のウイングの蓋を閉めようと車体に乗る、その蓋に付いている紐（繊維を編んだベルト、約2cm×50cm）を引っ張ったとき、その紐が劣化していたのか突然切れて、約1m下の地面（コンクリート）に落下し、左腕を強打し、左肘を骨折した。	26	221	1	30~ 49
2017	7	6~7	活魚槽の生簀（高さ140cm）のふちに登って活魚をすくい上げるときに、足元が濡れており、バランスを崩した際に転落した。その際、隣に設置されている高さ40cmの生簀のふちに胸部を打ち、コンクリート床に落下した。	63	713	1	50~ 99
2017	7	10~ 11	行先別に仕分完了した商品を指定置場へ移動したとき、パレットの穴に左足が引っ掛かり、バランスを崩し、右膝を強打した。	37	372	2	100 ~ 299
2017	7	6~7	事業所内の流し台（シンク）下の水道管が破裂し、それを止めようと流し台の下にもぐり、水道管を手で押さえたときに水圧が強く、手を伸ばしたときに、ステンレス台の角で肋骨を強く打った。そのときは痛みが分からず、2時間位後に痛みを覚えたが、ただの打撲と思い我慢していた。しかし、痛みが引かないため1週間後に病院に行き、肋骨2ヶ所骨折と診断された。	58	391	3	1~9
2017	7	9~ 10	商品納品先の駐車場にて、納品するビール樽をトラックの荷台より降ろす際に、二段積みになっていた上部の樽を取り損ね、右足に落下し負傷した。	28	611	4	100 ~ 299
2017	9	16~ 17	支店敷地内にて発生。事務所から倉庫へ書類入りダンボールを運んでる途中、電話コードにつまづき転倒し、左大腿骨転子部を骨折。	56	391	1	30~ 49

2017	9	8～9	取引先堆積場で荷卸し作業をしているとき、トラックの荷台から地面に降りようとした際、足もとが滑ってバランスを崩し、転倒して左腕を負傷した。	63	221	1	10～ 29
2017	9	11～ 12	豚肉を2人で持った際、持ち手の角度が悪く手首の捻挫した。（ひねったのではなく、持ち上げたときに持ち方が悪かったためためた）	47	611	19	10～ 29
2017	9	18～ 19	倉庫内において被災人が木材の積込作業を終え、フォークリフトを元の場所に駐車し降りようと、リフトのステップ（地上45cm）に左足をつき、右足から地面に足をつこうとした際、地面のコンクリートが少し盛り上がっている箇所に足をついてしまったため、右足をひねり骨折、負傷した。当日は痛みもさほどなく大したことはないと思い診察を受けなかったが、だんだん痛みが増してきたため、診察を受けた。	37	417	3	30～ 49
2017	9	11～ 12	3t車荷台へわら積み込み作業中、荷台の後方へ下がりすぎて、わらと共に落下した。その時、身体を支えようとして、右手ひじを骨折した。	37	221	1	1～9
2017	9	13～ 14	会社敷地内で、トラックの荷台のアオリを閉めようとしていたところ、フォークリフトの前輪で足を踏まれた。	38	222	7	10～ 29
2017	9	15～ 16	コンビニエンスストア駐車場にて、同乗者である被災者がトラック助手席に乗ろうとしたところ、助手席に座る前に運転手がトラックを発進させてしまい、足をひねらせてしまった。	50	221	19	30～ 49
2017	9	16～ 17	被災者は顧客の戸建住宅に於いて、転居の為ガスの閉栓作業をしていた。その住宅の門扉が閉まっており門扉をまたいで出入りする必要があった為、その門から飛び降りた際にバランスを誤り両かかとに強い衝撃が当たり、当該部位等を負傷したものである。（※その顧客は被災者が来訪時は既に転居済みであったが、予め許可を取っていたので敷地内の進入が可能であった。）	46	419	19	100 ～ 299
			仕分け作業中、近くにいた社員に話をする為に移動する際、そばに				500

2017	9	15～ 16	あった商品を載せていたパレットの下にあるキャリーが少し出ていた為に左足をひっかけて転倒し、ヒザを強打した。	54	362	2	～ 999
2017	9	11～ 12	事務所入口から建物に入ろうとした際、スズメバチが被災者の上着にとまり、それに気づき慌てて追い払おうとしてよろけて転倒し、アスファルトに手をついた際に被災したもの。これによる治療のために手術が複数回を要し、初回手術時および次回合わせて4日以上の上の休業を見込む。	47	921	2	100 ～ 299
2017	9	2～3	信号のない交差点で、走行している車と衝突し、負傷した。朝刊の配達中である。	40	231	17	10～ 29
2017	9	13～ 14	職場構内にて、本人は昼休み時間になったので休憩場所へ向かう途中、運搬中のフォークリフトパレット先に接触、ふくらはぎ下部をぶつけてしまった。	59	222	6	100 ～ 299
2017	9	18～ 19	当社、活場内に於いて、取引業者が活魚運搬車で運んできた魚を、プラスチック製箱に入れて、生簀に入れる作業中、地面が水に濡れている所があり、誤って足を滑らせ、捻ってしまい、バランスを崩し転倒してしまった、右足が激しく痛み、救急車で病院に搬送された。	44	416	2	10～ 29
2017	9	20～ 21	主に勤務している場所である、自社商品の案内、説明、販売促進業務のスタッフ用階段にて、売場確認のため1Fから2Fへ2段飛ばしで登っていたところ、バシッとふくらはぎ付近に殴られたような鈍痛が走った、足を引きずりながらろうじて歩くことができたため、当日はそのまま帰宅した。翌日の夜、さらに自宅階段を上っている際に再度ブチッと音が鳴り、直ぐに病院を受診した。当日は専門医不在のため診察のみとなり、翌日改めて受診したところ、アキレス腱断裂が判明し、そのまま手術を行い、入院せずに当日のうちに帰宅した。勤務先でアキレス腱が切れかかり、すぐに適切な処置をしていなかったこともあって、自宅で完全に断裂したのだろう	43	921	19	30～ 49

			という所見であった。				
2017	9	11～ 12	当社工場内でタイヤ処理のため、切断機へのタイヤのセッティング及び取り出し作業中、タイヤのビートワイヤーの一部が左手の人差し指と親指の間に刺さり、ワイヤーを抜いた傷口が腫れた。	77	521	8	1～9
2017	9	21～ 22	店舗の裏の荷捌き場付近から1.5m四方の台車で商品を納品置き場に運搬していた際に、台車のタイヤ部分が道の段差に引っ掛かってしまい、そのまま台車が倒れて該当者の左足が挟まれ、左足小指を打撲・変形した。	29	417	7	30～ 49
2017	9	20～ 21	移転に伴う応援作業がほぼ終了し、現場事務所に向かう途中、入出荷バスより落下し負傷した。入出荷バスの床はダイヤモンドハード加工となっており、また夜で暗く、台上1メートル下の床との境目が見えにくくなっていたことから、通路があると思い込み足を踏み外してしまった。	43	418	1	1000 ～ 9999
2017	9	7～8	倉庫前の駐車場でトラックの荷台に上がり、シートをあけている時、足を滑らせてしまい落下、右の肋骨を3本骨折した。	33	221	1	10～ 29
2017	9	8～9	ガラスの配送時、倉庫内の扇風機のコードにつまずいてしまい、持っていたガラスが、膝にぶつかって切れてしまった。	22	529	8	10～ 29
2017	9	13～ 14	食事脇のプラットホームで、商品の格納作業のため歩行中、積み込み作業のためバックドアを開放したまま停車していた車両のバックドアに気付かず、眉間部分を接触し裂傷を負った。	52	231	6	10～ 29
2017	9	13～ 14	冷凍セット場商品補充庫より商品ラック載せ完了後に出る空きカゴ車2台と積み付けより中に移動させていたところ、カゴ車のバランスが崩れカゴ車と一緒に転倒、転倒の際に右手を離すのが遅れひねってしまった。転倒後、痛みがそこまでなかった為、通常業務を終え帰宅。	47	417	2	100 ～ 299
2017	9	15～	配送先顧客の構内において、納品の為にトラックの荷台（高さ約1メートル）から降りるとき、誤って足を踏み外して地面に転落し、	54	221	1	30～

		16	地面に手をついたときに左手首を骨折負傷した。荷物は持っていなかった。					49
2017	9	12～ 13	午前の配達が終わりに、店に入ろうとしたところ、大きな空箱を持っていて足元が見えなかった為、段差につまずき負傷、痛みがひどくなった。	57	417		3	10～ 29
2017	9	11～ 12	事業所内の倉庫間移動中に梱包用の複数の靴入り箱を手で持って運んでいる時に、足元が見えにくい状況の為、砂利道を通り足が滑った為、転倒した。	52	417		2	10～ 29
2017	9	17～ 18	配送先が入っているビルの階段で、商品の入ったかごを両手で運んでいたところ、上から下ってくる人とすれ違う為、後ろ向きのまま踊り場まで下がろうと、一段下がった際にもう一段下に踏み外してしまい、右足小指付近を骨折したものである。	57	413		3	10～ 29
2017	9	14～ 15	倉庫内（ピッキング場）で電動パレットジャッキにて後退・旋回した際に、配置されている他の製品（パレット）と電動パレットジャッキのステップ部分に右足を挟み負傷した。	20	229		7	100 ～ 299
2017	9	16～ 17	当社、工場内でコンバインの整備中の災害。被災者はコンバインの稲の穂を切り刻む回転刃の交換作業の際、棒状の回転刃を本体へ組み付けするため、回転刃を本体へ設置し、ロックナットを手で仮止めしようとした時、回転刃が本体よりずれて傾いたため、回転刃付近にあった左手に接触し、作業用グローブを着用していたものの、左手甲（親指側）を負傷した。当日は出血はあったのだが、大丈夫と思い病院へはいかなかったが、翌日、左手親指の動きが悪かったため受診した。	29	169		8	1～9
2017	9	9～ 10	納品先の厨房で、商品の入ったプラスチックコンテナを手で持ちながら納品中に、足元に置いてあった箱のような物につまずき、プラスチックコンテナを持ちながら、そのまま、左肩から転倒した。	42	611		2	100 ～ 299
			会社内で天井クレーンでアリゲーター（縦1m横50cm高さ1m重さ					

2017	9	14～ 15	約500kg) を移動させていたところ、おろす所に電線があったので右足でよけようとした時、おいてしまい右足甲部にアリゲーターの角が当たり負傷した。	75	211	6	10～ 29
2017	9	8～9	配送センター内で空のカゴ台車を移動させる際に操作を誤り、右足が倒れたカゴ台車とコンクリートの床に挟まれ膝を打撲した。	66	362	5	10～ 29
2017	9	15～ 16	工場内でプロパンボンベの付属品を取る作業中に、突然火のけのない所で引火して負傷した。	49	391	11	1～9
2017	9	15～ 16	倉庫1階にて、高所に保管中の荷物を取り出す際に数枚重ねたパレットに乗りフォークリフトで持ち上げてもらった。荷物を取って下げてもらっている最中、地上間際でバランスを崩しパレット(高さ2mくらい)から落下、左手首を骨折した。	50	222	1	10～ 29
2017	9	11～ 12	自社営業所倉庫にて購入したロボット(190kg)の開梱作業実施中、ロボットを2名で持ち上げた際に腰に痛みを感じた。200kg近い重量物を2名のみで持ち上げようとした事、ジャッキ、リフタ等の工具を使用しなかった事、重量物を取り扱う作業へのKYが不足していた事が原因として考えられる。後日、急性腰痛症と診断された。	27	921	19	10～ 29
2017	9	11～ 12	派遣社員である被災者が冷蔵庫売場にて、冷蔵庫を所定の場所へ移動・展示作業中、冷蔵庫を屈んで持ち上げた際、曲げていた腰に負担がかかり腰痛となった。	56	921	19	300 ～ 499
2017	9	8～9	商品仕分け等業務を行っている際、右足膝関節部に激痛が走り、歩行がしづらくなった。所見から膝軟骨の摩耗によるものと思慮、経年の同部位使用による損傷と思われる。	51	611	19	30～ 49
2017	9	23～ 24	出張帰宅中、バイクで走った時、普通通れる道が工事中の為、暗い中標識がわかり難く、縁石に有る工事現場に置物にぶつかってバイクから飛ばされて地面に転落し、重傷を負った。	41	418	17	10～ 29
			新聞専売所にて、狭い場所で左側の荷物(10キロ程度の新聞の束)				10～

2017	9	7~8	を、右手側の台車に乗せようとしたところ、腰がビリッとなり動けなくなった。	42	611	19	29
2017	9	15~16	重機（タイヤショベル）の現車確認中、高さ約2mのボンネットから転落、すぐに病院に運ばれた、結果、左急性硬膜下血腫、脳挫傷、昏睡状態になった。	50	142	1	1~9
2017	9	11~12	作業場に於いてプレス作業に従事中、落下踏板のタイミングを誤ったの事情の下に負傷したことを現認した。	63	154	7	10~29
2017	9	15~16	弊社の倉庫で、切断完了した鋼材の束を出荷の為、一カ所にまとめていた鋼材の束に玉掛けを行い、クレーンで切断機より置場に移動した後、ワイヤーロープを回収する為に、片方のヘビ口をはずし、もう片方をクレーンで巻き上げて引き抜こうとしたが、下ろした時にワイヤーロープが盤木（まくら）と鋼材にはさまっているのに気がつかないままクレーンを巻き上げ続けた結果、束が被災者の方へ落下した。	49	611	5	1~9
2017	9	9~10	スクラップヤード内において、スクラップをトラックからヤードへの荷降し作業中、フォークリフト、ユンボ等の重機に乗ったり降りたりしている間に腰に違和感を覚え、次第に痛んで来た。	62	921	19	10~29
2017	9	10~11	路肩に停車中のトレーラー右後部（重機運搬用低床、空荷状態）に乗車中のタクシーが追突した、乗車位置は後部座席左側で、追突の衝撃で前に飛ばされ、フロントガラスに衝突した。	51	231	17	500~999
2017	9	11~12	現場にて、納品の順番待ちのため社用車のトラックを停車させ、車外で現場監督と打ち合わせをしていたところ、サイドブレーキの引きが甘かったためトラックが前進した、止めようとして車の前に行ったところ、前方に停車していた別の4tトラックとの間に挟まれ、右胸を強打した。	62	231	7	1~9
2017	9	11~12	当社の危険物倉庫内で奥のドラム缶を取り出す為、手前のドラム缶を動かすスペースを作ろうとしていた時に、ドラム缶とドラム缶で指を挟んだ。	37	611	7	—

2017	9	14~ 15	支店内のトラック車両駐車場で、車両メンテナンスがあり、その終了後、予備車両から自分の車両に商品の積み替えを行う際に、荷台で足を滑らせて転倒した、その際背中を荷台に強打した。	44	221	2	30~ 49
2017	9	9~ 10	倉庫の空きスペース活魚搬送トラック（積載7.3トン）を止め、水槽内の海水を抜き、水槽の上で作業をしていたところ、2槽目と3槽目の間運転手側のところで体のバランスを崩し、約2メートル下のコンクリートの床面に足より落下して、左の踵を強打した。トラックの水槽の上部面での作業の安全のため滑り止めマットをほどこしていたが、コンクリートの床面とマット面の距離が2メートル程度のために高所作業とも思われなかったために、墜落防止対策を行っていなかった。しかし、当該作業は日常的作業のために今まで事故もなかったために、安全作業に対する意識が薄れていたと思われる。	46	221	1	50~ 99
2017	9	7~8	トラックに積み込んでいた生餌（15kg）を荷下ろしする際、重ねている生餌と生餌の間に左手薬指を挟んでしまい骨折した。	46	611	7	10~ 29
2017	9	7~8	中央卸売市場において、活魚水槽に海水を入れるため汲み場に行き、ホースが絡まっていたので、その絡みをとろうとホースを持って下がったとき、地面にあるホースに躓き、仰向けに転倒し、後頭部を打ち負傷した。	71	379	2	1~9
2017	9	6~7	客先（スーパー）の搬入口にトラックを付け、右足をトラックの荷台に、左足をトラックの荷台より50センチ程高いバックヤードのプラットフォームに置き、不自然な姿勢のまま、商品（氷水と水産物を入れた発泡スチロール箱、重量約15kg/個）を持って、右から左へ腰をひねりながら、荷降ろしをしていたところ、腰部に激痛が走ったものである。	44	611	19	50~ 99
2017	9	8~9	道の横の空地で、トラックの荷台から降りる時、後向きに降りている時、左足をバンパーにのせていたが、すべて左胸をバンパー（ゴム製）に強打した。	56	221	1	10~ 29

2017	9	8～9	業務加工センター内の階段において、1階の作業場へ向かう際階段を下りている時に不注意により階段（下から5段目）に左足がつかずいて、頭から落ちないように反り返って足からすべり落ちて左第一趾末節骨骨折、左第四趾末節骨骨折、右足関節果骨折を負った。	58	413	1	100 ～ 299
2017	9	6～7	当社の工場内にて豚肉を包丁で切る作業中、誤って左手第一指と第二指の間を切って負傷した。	53	364	8	50～ 99
2017	10	12～ 13	資材置き場にてトラックに積まれた資材の下にある角材の位置を調整しようとして、右手に持ったハンマーで角材を叩いていたところ、手元が狂いハンマーの柄を持っていた右手をトラックのあおり部材にぶつけてしまい、右手中指を負傷してしまう。	23	364	3	10～ 29
2017	10	11～ 12	足場の解体作業中、地上で資材の荷下げ作業を行っていたところ、目に埃が入り瞬きをした際に手を滑らせ、資材が左足人差し指先に接触、負傷したもの。	22	521	4	10～ 29
2017	10	7～8	会社敷地内において、倉庫からカート台車をトラックまで引いて来たが、後方から来たカート台車に追いつかれそうになり、慌ててカート台車の正面に立ち、後ろ向きでカー杯台車を引っ張った事が原因で、左足中指が台車の車輪に轢かれ、左足中指を骨折したものの。	34	362	7	10～ 29
2017	10	12～ 13	本店で新聞の仕分け作業中に、新聞束を中腰などで上げ下ろし、腰に負荷がかかる状態で、腰椎椎間板ヘルニアを発症。	30	611	19	1～9
2017	10	11～ 12	工場内の計量機後方付近でよろず作業中に、規格外の芋を入れる為に、床に置いてあった箱につまずき床に転倒し、右腕を打撲した。	58	417	2	10～ 29
2017	10	11～ 12	当社顧客の倉庫前で、当車の回収車（パッカー車）後方で、リフトに一度停車してもらいダンボールを2、3束パッカー車に積み込んでいたところ、急にリフトが前進してきたので、ストップと呼びかけたが止まりきれず、パッカーとリフトの間に挟まれた。	43	222	7	10～ 29
		17～	加工工場内、1階精肉室にてミートチョッパーの部品をシンクで洗				30～

2017	10	18	浄している際、腰をひねって腰痛が発生した。	55	921	19	49
2017	10	6~7	当社スペース前に於いて、トラックの荷物積み込み作業中、角がケバだった木製パレットにズボンのすそが引っ掛かり、誤って斜め後方にトラックの荷台から落ちて腰のあたりを強打し負傷したもの。	70	221	1	10~ 29
2017	10	11~ 12	1.5tフラットトラックへ積込中、フォークリフトにてハローを荷台へ降ろしたが、位置を直していたところ、ハローのキャスターが回転し手前に落下、次長が押さえるも、ハローと共に落下してしまった。	60	221	1	10~ 29
2017	10	11~ 12	被災者はカーペットの切り出し作業をしていた。注文を受けた数量をカットするため30m巻ロールカーペットを床に引き伸ばしていたが、9m位の所で重さでそれ以上引き伸ばせなくなった。ロール本体を回そうとカーペットの側面を通り、ロールに近づいている時につまずき、頭からロールカーペットに激突し頸髄を損傷した。	54	611	3	50~ 99
2017	10	17~ 18	配達先から勤務先に戻る時の交通事故。信号機の有る十字路交差点を、被災労働者の車両が青信号で直進したところ、対向から右折をしてきた相手車両と衝突した。	26	221	17	1~9
2017	10	17~ 18	工場内にて卵がパック詰めされた包装容器をさらにシュリンク包装する作業中、そのライン上で商品の自動移動が止まり、取り除こうと手を入れてしまったところ、センサーが反応し、ヒーターが下りてしまい右手首を火傷した。	34	169	11	30~ 49
2017	10	7~8	本社倉庫に於いて、鋼部搬出の為、鋼部の下に置く台木を取りにチャンネル鋼材の上を壁際に向かって歩いていた際に隣に、積んであった木の束（約2t）の一部が崩れながらも滑り乗っていた。鋼材との間に左足が挟まり左足首を骨折及び右足を打撲した。	46	521	5	10~ 29
2017	10	9~ 10	本社構内で鉄筋を機械で切断加工する作業中、鉄筋を力まかせに引っ張ったために勢い余って機械入口の上部にぶつけてしまった。	28	521	3	1~9
			当社資材置場にて、お客様の4tトラックへ残土、再生砂を積み終わ				

2017	10	9～ 10	り、荷台の裏フタから、再生砂がこぼれそうになっていた為、フタを直そうとしたが、フタが勢いよく閉まってしまい、フタと荷台に右手示指を挟んでしまった。	69	221	7	10～ 29
2017	10	10～ 11	古紙回収作業中、トラック荷台に腰の積み込み作業が終了し、荷台から降りる際にバランスを崩し落ちた際に、骨盤を強打し負傷した。	70	221	1	1～9
2017	10	15～ 16	休憩時間終了後、作業場所へ移動する際、事務所棟1階出口階段（2段）より足を滑らせ転倒した。右足首が腫れてきた。	49	413	1	100 ～ 299
2017	10	14～ 15	冷蔵庫売場で他社の派遣社員と展示品の入替作業中（2名で）冷蔵庫を台車に載せたところ、台車の中心からずれていた為、冷蔵庫の位置を直す際、左手に痛みを感じ、その後腕が上がりなくなった。	69	612	19	10～ 29
2017	10	10～ 11	会社の外階段を3階（事務所）から2階（倉庫）へ降りる際、2階の踊り場に敷いてあったマット（濡れていた）に左足を下ろした瞬間、マットごと左足を滑らせ、バランスを崩し、体全体が倒れると同時に左足の脛を大きく捻り脛骨を骨折してしまった。	49	417	2	1～9
2017	10	11～ 12	派遣先就業場所店舗6階売場通路にて、就業開始直後歩行中の方向転換の際、台風による大雨の影響で濡れて滑りやすくなった床または自分の濡れた靴で足を滑らせ転倒し、顔面と左手、右膝を床に打ち負傷してしまった。転倒後、売場に戻ったが徐々に右膝が痛み休憩をとり様子を見たが痛みが治まらなかった。	52	417	2	30～ 49
2017	10	16～ 17	事業所内に於いて階段を下っていて、左足を滑らせ一番上の段からエレベーターホールに転落した。受け身を取ったが、膝尻足を階段の角に強打し、エレベーターホールまで転げ落ちた。膝から出血尻腰足を強打。無理に受け身を取ろうと体をひねったため首筋近くまで痛めた。	31	413	1	500 ～ 999
2017	10	11～ 12	配送先で、納品後2階から1階に下りる際に両手で荷物を持って運んでいたところ、誤って階段を最後に一段踏み外してしまい、右足で着地した際に右足首を捻挫した。	43	413	1	50～ 99

2017	10	17～ 18	会社で高さ50cm位の台に乗り、商品を下ろし終わり、台から降りる際に足首を捻ってしまい（左足）骨折したものである。	42	371	19	1～9
2017	10	1～2	2段ベッドの上段で、仮眠中、寝返りをしたところ、ベッドの落下防止柵が無い側から（ベッド190cm壁70cm）、頭から落下した。	67	391	1	100 ～ 299
2017	10	12～ 13	百貨店のストック置場で入荷品の入庫作業をしている時、マットレス（100cm×45cm×60cm6kg）を高さ約1mのダンボール箱の上に持ちあげ入庫する際左膝に激痛を感じた。	55	611	19	1000 ～ 9999
2017	10	7～8	仕事を始める準備段階において、女子トイレ内の換気を行うために、自身の背丈では届かない窓のロックをジャンプして解除しようと試みた際に、ロックの隙間に指が挟まってしまい、自分の体重がそのまま掛かった状態となった為、左手人差し指を骨折した。	52	391	7	100 ～ 299
2017	10	10～ 11	当社倉庫で、商品のピッキング作業時で通路を移動の際、スタッフとすれ違う際に接触し、転倒した。通路は人が十分すれ違うことが出来る幅があるが、照明は明るいとは言えない状態。	65	921	3	30～ 49
2017	10	11～ 12	出張先企業へ向かう途中、駅の階段を下りる際、キャリーバッグを持っていたため、軽いめまいを感じた時、とっさにバランスが取れず転倒。顔面から階段に強打した。	42	413	2	100 ～ 299
2017	10	6～7	当社敷地内の木の枝を切る作業中、枝から脚立に足を移す際、足を滑らせて背中側から地面（コンクリート）に落下し負傷した。	60	371	1	30～ 49
2017	10	12～ 13	会社構内でトラックのコンテナ内後部から、空おり下ろしの作業中、同後部から降りようとしてトラックのステップに左足をかけた際、ステップが雨で濡れていたため、その足を滑らせ、左肩から落ち、左肩と左側頭部を強打した。	62	221	1	50～ 99
2017	10	10～ 11	会社内の作業場を移動する際、床に脱いであったスリッパにつまずき、床に左ひざを強打した。	56	416	2	10～ 29
		9～	工場内で、お客様の車から銅の板を一枚降ろして運ぶ時に、手が				10～

2017	10	10	滑って落とし、右足の指を負傷した。	22	521	4	29
2017	10	10～ 11	当社営業所の敷地内にて鋼材の出荷作業中に（鋼材：長さ6m、厚さ6mm、幅10cm、重さ28kg）9枚の鋼材出荷用機械であるグレーンで持ち上げて移動させてた際に、グレーンのリモコンボタンを操作している本人が、鋼材を見ておらず、他の鋼材にひっかかっているのに気がつかなかった。反動でワイヤーから片方はずれてしまい、鋼材のすぐそばで作業をしていて、よそ見をしていたため、鋼材の1枚が本人に当たり怪我をした。	61	372	6	1～9
2017	10	7～8	倉庫にて、荷物を片付けている時にリフトと接触、左足を踏まれた。	45	222	7	30～ 49
2017	10	9～ 10	ベルトコンベアで異音が出たため、確認したところ、缶が挟まっており、電源を切らずに手を入れてベルトとテールローラーに手を巻き込む。電源を切らずに除去作業を行った。	29	224	7	10～ 29
2017	10	11～ 12	工場内に於いて、アルミサッシ枠の荷降ろし作業中、4tトラックの荷台で、同僚が運転するフォークリフトにアルミサッシ枠を載せていた時、アルミサッシ枠を載せ終わったと勘違いした同僚が、フォークリフトをバックさせた。荷台上に残っていたアルミサッシ枠を持ったままフォークリフトを追って荷台上を移動した際、足元を確認していなかったため、荷台から転落し右肘関節を捻挫、右手、右前腕を打撲負傷する。	37	221	1	10～ 29
2017	10	15～ 16	本社倉庫前にて、荷物の積み込み作業中に誤ってフォークリフトとトラックの側面に挟まれる。	31	221	7	30～ 49
2017	10	11～ 12	取引先店舗へ納品するために、営業車より商品を搬出する際、通路植えこみコンクリート部に足を引っ掛け、体勢を保とうとして、腰を捻った。	63	921	19	50～ 99
2017	10	11～ 12	倉庫内作業場にて、長尺バタ角等整理整頓片付のためまとめようとしていた折、敷鉄板段差（2～3cm）に左足つま先が引っかかり左	72	416	2	1～9

			身下に転倒し左すねを骨折した。				
2017	10	13～ 14	店の駐車場内通路を歩いて横断中、前方から来た右折車と接触し、右手首骨折、頭部、頸椎、腰椎、右足打撲を負った。	48	231	17	100 ～ 299
2017	10	16～ 17	倉庫内にて尅のワイヤー硝子1枚をパレットから取り出しクレーンに吊り下げて自動切断機に積載する作業時に、パレットの固定が不安定な状態で木の蓋を取り外した際、5枚すべての硝子が倒れてきて、狭い場所での作業も重なり避けきれず左ひじ上を損傷する。	32	529	5	30～ 49
2017	10	8～9	加工場内で、商品を載せたカートを2人で冷凍庫へ入れる時に、冷凍庫入口のスロープで滑り、カートが倒れてカートの下敷きになった。	52	362	2	10～ 29
2017	10	17～ 18	勤務事業所内で車両から折りたたみ式コンテナ等を建屋の所定保管場所に片付ける作業を行っていた。荷物を持って駐車場から建屋に上るため、階段を上ろうとしたところ、左足爪先を段差に引っ掛けて転倒、左手を先に作業場所のフロアにつき、右ひざを強打、左ひざも打ち負傷した。左手首回り骨折、右ひざ打撲靭帯損傷、左ひざ打撲。	47	413	2	30～ 49
2017	10	12～ 13	現場から社用車で会社へ戻る途中の現場において、対向車待ちのため停車していた所、突然後方から追突され負傷した。相手車両をそのまま逃走し、現在不詳である。	30	231	17	10～ 29
2017	10	8～9	牛枝肉を処理中に手が滑り右太ももを刺し負傷したもの。	39	364	8	30～ 49
2017	10	14～ 15	会社構内で従業員が運転する20トントラックが、前方から別の大型トラックが来たため、避けるために後退しているとき、後方にいた被災者に気付かず、被災者にトラック後部の左側が衝突し、被災者はトラックにひかれた。	68	221	6	10～ 29
		10～	シャッターのカバーにある、リベット止めの修理依頼を受け、脚立				30～

2017	10	11	に登り、ドリルで鋼材に穴を空ける作業をしていたときバランスを崩し足から落下。足の踵と腰を強打し骨折した。	52	371	1	49
2017	10	10～11	自社作業場にて、現場から外して持ち帰った鋼製建具の硝子作業を行う際、朝から降っていた雨で濡れた障子を持ち運び、濡れてしまった手袋で硝子を外した時に水で硝子が滑り右手親指のつけねを深く切るケガをした。	45	529	8	1～9
2017	10	10～11	当社敷地内における上記派遣労働者の、商品のトラックへの積み込み作業中の被災。トラックの荷台で、商品（人参が満載された段ボールで、重さ約10kg）をトラックに積み込んでいた際、高く積んだ商品（荷台床からの高さが約130cm程）が安定が少し悪かったために倒れてきて左足首のくるぶしの辺りに商品が直撃し、その衝撃で骨折したもの。	45	611	4	30～49
2017	10	8～9	ハトが当社事務所の天井裏にまよい込みハトを捕獲後、天井裏から出ようとしたところつかまっていた窓わくから手が滑って天井をつきぬけて、約2.5m下の床に落ちて左ヒザ骨折した、脊椎2ヶ所にヒビが入った。	40	418	1	30～49
2017	10	12～13	職場において業務遂行中ロッキングをしようとして、ロケに向かっている時、ロケ後方に置いてある折りたたみコンテナにつまずいて転倒した。左右のひざを床に強く打ち右ひじ下を軽くすりむいた。	64	379	2	300～499
2017	10	15～16	当社事業所にて倉庫作業中に負傷する。同僚従業員がパレット（縦1m×横1m×高さ30cm）1枚をハンドプラーで移動していたところ、不意にパレットが被災従業員の足にかかり転んだ。その際、右手を地面につき手首を負傷したもの。	58	362	6	30～49
2017	10	14～15	得意先敷地内にて脚立にのぼり、店頭ディスプレイ作業を実施。POP取り付けの際、バランスを崩し、脚立から落下し、左肩を強打。腱板断裂と診断される。	59	371	1	10～29
			当社工場内で切断機械（アリゲーター）を使い、銅線のカバーを?				

2017	10	10～ 11	ぎ取りやすいように、同じ長さにカットする作業中、銅線のかたまりの中から1本ずつ引き出そうとして、強く引っ張りすぎて体がよろけ、後ろにあった切断機械に手がさわり、右手中指の先1.5センチ位を切断したもの。本人が切断機のスイッチを切り忘れて作業し、後ろによろけた時に切断機の刃が作動している所に右手がさわり怪我をしたもの。	58	159	8	30～ 49
2017	10	8～9	自社包装センター内箱詰作業場において、箱詰作業の開始準備中包装のPPバンドの落下物とコンセントケーブルに足をひっかけ転倒。その際、前方に設置してあるコンベア支柱の角に顎を打ち付け受傷したものである。	54	417	2	30～ 49
2017	11	18～ 19	製品説明会を開催するため、病院駐車場に営業車を駐車し、右手にプロジェクター、左手に営業資材を持ち、周囲が暗い中、駐車場を歩行していたところ、足元のロープに気付かず足を引っ掛け転倒した。転倒の際、地面に右肘と右腰部を強打した。説明会后、痛みが増したので夜間急病センターを受診し骨折と判明した。	40	379	2	1～9
2017	11	8～9	入館し2F女子更衣室に入り自分の靴を脱いでロッカーに向かおうとした際に、自分の靴に躓いて転倒した。その際ブチッと音がした。※更衣室入口、靴を脱ぐ所には段差はない。	47	391	2	50～ 99
2017	11	6～7	ホヤを集荷している時に、活魚車の荷台（高さ3m位）で積み込み作業中、ホヤを入れた網を押さえていて、一步下がったところの荷台の縁に足をつけたところ足元が滑ってしまい後ろ向きに転落し足から落ちた際に、右足のかかとを骨折してしまった。	51	221	1	10～ 29
2017	11	15～ 16	現場配送時、現場外路上にて荷物降ろしのところ、凍結路面に足を滑らせ転倒した。	47	719	2	10～ 29
2017	11	8～9	取引先に設置されている自動販売機の故障対応のため、鍵を借り、凍結路面となっていた自動販売機前で転倒し、左足首を凍結路面に強打した。	41	719	19	10～ 29

2017	11	17~ 18	店舗にてドラム洗濯機を動かした時に中腰の状態を持ち上げ腰を痛めた。	28	921	19	30~ 49
2017	11	15~ 16	会社の入口の階段を踏み外し、左足のくるぶしを骨折した。	37	413	19	50~ 99
2017	11	12~ 13	当日は朝からコンテナの荷卸し入庫と忙しく、なかなか思うようにピッキングが進まなくエフシールが溜まる状態だった。リフトに乗って、空パレットを3枚重ねて移動した際、1番上のパレットがずれていたのに気付かなくてパレットが棚の支柱に突き刺さり、パレットが押されてきて運転席の間に足が挟まれた。	52	222	7	10~ 29
2017	11	12~ 13	昼食のため休憩室に入り、カップにお湯を注ごうとしていた時に、足を濡らしてしまった。足を洗って靴下を履き替えようと更衣室に向かった時、更衣室の入口前で転倒し、思わず支えようと右手を床につき、右手首を負傷した。	66	417	2	100 ~ 299
2017	11	16~ 17	ヤード内において照明の蛍光灯の交換作業中、脚立に立って上を向いて蛍光灯を取り外し、脚立を降りようとした際に足を滑らせて転倒し負傷した。	57	371	1	30~ 49
2017	11	10~ 11	当社において客室清掃作業中であった。ベッドメイキング中でリネン類（シーツ・タオル等）を回収し抱えながら廊下に移動しようとして、客室内のお客様の荷物がベッド下に置いてあった事に気が付かず躓いてしまい、体勢を崩して転倒し膝を強打し負傷した。	41	519	12	30~ 49
2017	11	12~ 13	電動丸鋸で木材を切っていたところ釘が節に当たって、鋸が手前側に跳ねてしまった時に手袋を巻き込んでしまい、スイッチを切るのが間に合わず、左手親指を切ってしまった。	35	231	17	50~ 99
2017	11	11~ 12	住宅地内の建設現場にて警備を行っていたが、就業場所には売店等が無かった為、昼休憩時に昼食を買うためコンビニに向かおうと思いい、移動時間に25分程かかるので小走りで向かった。その際に、レンガ造りの歩道の段差に足を取られ頭から転倒し、眼鏡をかけていたのもあり、顔面・右手を負傷被災した。昼食購入について上	34	611	19	500 ~ 999

			司からの指示は無く、他に昼食を購入できる場所も把握していなかった。				
2017	11	10～ 11	被災者は、杭打ち機の組立作業において、ブーム上でのブームの接続作業が完了し、ブームから降りていた。被災者が降りる際に起伏ワイヤーを掴みながら降りていたところ、杭打ち機OPが起伏ワイヤーを動かした為、起伏ワイヤーと滑車の間に右手の指が挟まり、負傷したものである。	40	221	1	1～9
2017	11	13～ 14	給食会議に出席するため保育園に行き園内駐車場に駐車し車を降り園に向かう際、足を滑らせ尻を地面に強打した。	44	611	1	10～ 29
2017	11	17～ 18	トイレに行こうと厨房を出たところ、廊下のマットの上で靴に躓き転倒した。その際、右膝を打ち骨折した。	52	417	2	1～9
2017	11	11～ 12	工場に設置している自社製ポンプのオーバーホールをするのにポンプ分解作業を重さ約30kgの部品を動かしていたら、腰が痛くなり腰椎を捻挫した。	46	612	19	10～ 29
2017	11	9～ 10	同店内倉庫にて、商品配達準備作業中、配送用トラックに商品（ビールケース）を積み込んでいた時、誤って足を踏み外し荷台から地面に落下し、その際に手に持っていたビール瓶が割れ、右手首を切創し受傷したものである。	46	529	4	10～ 29
2017	11	15～ 16	2階梱包出庫エリア内でエラーでブザーが鳴り、走った際ゴムマットに躓いて転び右肘を打った。	45	529	2	100 ～ 299
2017	11	11～ 12	作業場で出荷の際に商品を作業台の上に置く時にまとめて持ち上げた為、肩に負荷がかかり「ズキン」と痛みが走った。そのまま仕事を続けていたが、日に日に痛みが広がり、両腕の筋が張る様になり、痛みが生じる様になった。そのうち治ると思い様子を見ていたが、痛みが続く為、休日に受診し通院することになった。	53	611	19	10～ 29
			選別作業場に移動していたところ、鉄箱を積み運転するフォークリ				100

2017	11	8～9	フトが視界が悪い状態のまま運転し、前進してしまったため、移動中の作業員に気付かず接触した。運んでいた鉄箱と地面の間に足を挟み負傷した。	38	222	6	～ 299
2017	11	5～6	置場にて歩行中、後退して来たフォークリフト（当社社員運転）右側後部車輪が左足に接触した。	44	222	6	500 ～ 999
2017	11	9～10	トイレ前で清掃作業中スロープ上を歩いた際、スロープが動いてしまい転倒し、腰を強く打ち骨折した。	67	416	2	100 ～ 299
2017	11	10～11	会社（店舗内）で街展用のミシンを片付けようと車から運搬して所定の場所に戻す作業をしている時に、腰が立たなくなり激痛が走った。	50	611	19	1～9
2017	11	9～10	工場内において、ショットブラスト機バケットエレベーター取替作業の打ち合せを、シャットブラスト機の前を（機械から1m程離れた場所）機械の方を見ながら取引先としていた際に、作業中のフォークリフトが後方で動いているのに気付かず、バックして来たフォークリフトに体が当たり、転倒したところ左足甲の上をフォークリフトのタイヤが乗り上げ骨折した。	50	222	7	10～ 29
2017	11	11～12	食品冷凍庫内において商品の出荷準備作業をしている時に、マイナス20℃の環境において左手中指に凍傷が発生した。	71	611	11	50～ 99
2017	11	9～10	商品が置いてある倉庫の中で、高さ2mのロール状の商品の数量をチェックしている時、本来使用するべき踏み台を使わずに、フォークリフトの爪を80cmの高さまで上げて、その爪の上に乗って作業していたところ、足を滑らせて床に墜落し、後頭部と腰を強打した、後頭部から出血、および腰を骨折した。	64	222	1	50～ 99
			野菜工場栽培室において、レタスの水耕栽培に使用している高さ4.0mの6段栽培棚にて6段目の清掃作業を行っていた。通常は高所作業車を使用するが、移動に手間がかかり作業効率が落ちることか				100

2017	11	17～ 18	ら、当該作業棚と隣の棚の4段目に足を掛けて作業をしていた。 (高さ2.0m) 作業中右足が滑り、床に墜落し、右肩と後頭部を強打した。後頭部及び右肩の打撲、頸椎捻挫の診断された。1週間程度の加療が必要となった。	60	419	1	～ 299
2017	11	17～ 18	会社の駐車場でトラックから荷物を降ろす作業をしている時、トラックのリフトへ飛び乗った際に左手をつき、体重がかかりすぎた為、左手首を損傷した。後日手術のため二日間入院した。	35	221	3	1～9
2017	11	17～ 18	3階倉庫よりダンボールケース3箱を持って階段を下りようとした時に、足を踏み外し5段目くらいにお尻から落ち背骨を圧迫骨折した。	40	413	1	～ 299
2017	11	18～ 19	閉店作業で玄関戸の施錠確認中、ロールカーテン下の重り用の棒に足を引っ掛けて転倒し、右膝と左肩を負傷した。	66	391	2	50～ 99
2017	11	10～ 11	施設内での展示会の搬入（机など会議用長机）を設置の時長机を持ち上げた時、足先の上に誤って縦に真っ直ぐ落とした。	46	379	4	50～ 99
2017	11	7～8	一泊二日の予定で商品プレゼンの為、出張中宿泊先ホテルにて朝起床時、そのベッドが通常より高く、寝ぼけて足を踏み外し転倒し、脇にあったテーブルの角で腰を殴打し骨折となる。	55	391	1	1～9
2017	11	11～ 12	回収先の倉庫で、箱型の段ボールパレット（1.5m×1.5m×30cm）の積込作業中、踏み台にしていた段ボールパレットが破れて穴があきバランスを崩して巻き込み部に手をつき右手を巻き込まれた。緊急停止板を押しパッカー一部を緊急停止させ、全身の巻き込みは回避したが、右手前腕骨を骨折してしまった。	50	221	7	30～ 49
2017	11	12～ 13	当社工場内において、納入された鉄スクラップ（約400kg）を、トラックよりフォークリフト（運転者当社従業員）で荷受けし、搬入するため床面へ荷下ろし作業で、スクラップが誤りずり落ちてきて、傍で作業を手伝っていた本人の右足下肢が、スクラップとトラックの間に挟まれて負傷したものである。	78	221	4	1～9

2017	11	11~ 12	被災労働者は、鶏卵が入った10kgダンボール箱を、営業車両の荷台からカゴ車へ移す作業を行っていた。ダンボール箱を2箱ずつ（計20kg）運んでおり、箱を持ちカゴ車へ降ろす際に作業体勢が中腰であったこともあり腰に激痛がはしった。	38	611	19	1~9
2017	11	15~ 16	展示会場でアートを取り付ける作業をしている時に、椅子を使用し、高さ180cmへの取り付けをした際に、椅子の片側に立った時に、誤って椅子から転倒し、床に手をついた際に椅子の脚に右手首が当たり骨折した。転倒後右手が腫れてきたので、救急車を呼んで、病院へ行った。	59	371	2	30~ 49
2017	11	11~ 12	病院の駐車場にて、運転席のドアを開き、車から降りる際、誤って右手が滑り、頭（顔）から地面に落ちて負傷した。	69	231	1	50~ 99
2017	11	9~ 10	加工センター内の鋼板を移動させる為、玉掛け作業を行うべく、別の鋼板に移動する際、着地に失敗し、足首を捻った。	54	521	19	10~ 29
2017	11	8~9	店頭の商品を移動中に、スノコに躓き前のめりに転倒した。その際、両手両膝をついて支えた。その後一時間程作業をしていたが、右肘の痛みが激しくなり、曲げる事も出来なくなった。病院でレントゲン・CT撮影の結果、右肘骨折、内部に血が溜まっていた。	62	371	2	1~9
2017	11	11~ 12	高さ80cmの作業台に床から重い物を二人で持ち上げ作業台の上に来たところ、相手が先に手を離れた時左肩に激痛が走った。	67	529	19	1~9
2017	11	15~ 16	入店先でDMを所定の位置に戻す際、カウンター横の地下室、約2.3mに転落し、右首筋から後ろ、右肘、腰、左足肘を打撲した。	53	418	1	300 ~ 499
2017	11	10~ 11	加工場内で、花束のすそを切花切断機で切る作業をしていた時、切花切断機の安全装置が故障で取り外されており、ライン作業中で焦り指定位置より手を深く入れてしまい、右手小指第一関節を切断する事となった。	56	159	8	100 ~ 299

2017	11	17～ 18	倉庫内にて、検品作業中に作業箱を運搬するための平台車に誤って足を置いてしまい、体重が掛かったことで台車が動き、足の付け根部分の筋が伸ばされ痛めてしまった。	23	362	19	50～ 99
2017	11	14～ 15	商品配送のため社用車を運転中、考え事をし前方不注意になりハンドル操作を誤り、時速40～50kmでコンクリート柱へ衝突した。左足、右肩を打ち、骨折、靭帯損傷となった。	59	231	17	10～ 29
2017	11	22～ 23	夜間商品仕分け作業でカゴ車搬送中、専用カゴ車を縦向きに引っ張っていた状況から、横向きに引っ張った為、バランスが崩れ転倒したカゴ車が当たり打撲した。	47	362	6	10～ 29
2017	11	11～ 12	構内第2倉庫において、配達のために搬出しようとした商品（みかん缶4号缶2缶）が高い位置にあったので通常ならフォークリフトで下ろすところ、フォークリフトが空いていなかったため棚を登って4段目のパレットに左手を掛けて体を支え、右手で品物を取ろうと考えた。ところが、4段目のパレットには品物が少量しか乗っておらず軽かった為左手を掛けた時、自分の方に滑ってきたので危険を感じて地上高2,150mmの立ち位置（3段目の棚）から後ろ向きに体をひねりながら飛び下りて、右足踵の骨を折った。	26	416	1	10～ 29
2017	11	4～5	工場内にてぶつ切り機を使用し、鳥肉を切っていた際、回転しているぶつ切り機の突起しているボルトに誤って、左腕が当たり負傷した。	78	165	7	10～ 29
2017	11	15～ 16	会社敷地内で物流出荷作業中に商品を出荷する為に、荷物の準備作業中に箱を積み重ね中に5段目の荷物を上げる時に、積み上げが不十分だった為に荷物が落下して顔面に当たり右目を負傷した。	28	611	4	30～ 49
2017	11	16～ 17	注文を受けた商品を集積する為、冷凍庫内で踏み台（高さ約40cm）に乗り、棚から商品を取る作業をしていた。別の商品を取るため少し離れて置いてあった踏み台に移動しようとしたところ、足を乗せた時に踏み台が滑り転落したものである。	59	371	1	10～ 29
			片側2車線の道と交わるT字路で、右折時に右から左へ進んできた車				10～

2017	12	18~19	が停車せずにきた為、衝突した。	42	231	17	29
2017	12	13~14	業務中、屋内駐車場に駐車をして車から降りる際、コンクリートの床で、ブラックアイスバーンになっているのに気づかず、滑ってしまい、受け身を取れず、右肩から転んでしまった。数日後痛みがあったため病院を受診した。	50	719	2	10~ 29
2017	12	6~7	当社商品倉庫内で脚立を利用してネステナーの上にあった玉ねぎ(20kg)を1人で下ろしていたところ、バランスを崩し床面に転落し胸部及び腹部を強打した。	28	371	1	50~ 99
2017	12	9~10	路上で、パッカー車のサイドバンパーの上に乗りトラックを徐行させながら、古紙回収作業中、当日は昨夜からの雨で路面が最悪の状態ですりやすく、ツルツルした路面での作業であった。事故当時は、離れた場所で作業をしており、目撃していなかったので推測しかできないが、被災者が何らかのアクシデントで車から手が離れたか、又は、足を滑らせたか、転落し、パッカー車の後輪に巻き込まれて骨盤を骨折するなどの死亡事故が発生したと思われる。	62	221	17	1~9
2017	12	12~13	工場冷蔵庫内で、コンテナの中身を確認する際、いつもは上段のコンテナを降ろし作業しているが、今回は玉ねぎの入った5段積コンテナの5段目を左手で持ち上げ、5・4段の間から右手で玉ねぎの大きさを探っていたところ、左手が滑り、コンテナが落下し、右手首が挟まり受傷した。	69	611	4	30~ 49
2017	12	18~19	被災者は、車両修理先の敷地内駐車場で、代車(2tロングトラック)から自社トラックへの荷物積み替えの為、代車の荷台後部扉を開け荷台(地上高約1m)に上がり、商品(こんにやく)の入ったハーフコンテナ(約8kg)1ケースを両手で持ったまま地面に降りようとした。その際、リヤバンパーに足を掛ける前に凍結していたステンレス製の荷台床で足を滑らせ転落し、リヤバンパーに右胸を強打し負傷した(長靴着用)。	53	221	1	1~9

2017	12	15~16	食肉加工中に包丁を滑らせ左指を切ってしまい3針縫う怪我をした。	27	364	2	10~ 29
2017	12	7~8	市場の駐車場でトラックに荷物を載せた後、荷台から降りる時に足を滑らせてパレットへ飛び降り、右足首を捻挫した。	31	379	3	10~ 29
2017	12	14~15	当社工場内にて、機械で牛テールを切っていた際、誤って左手中指の先を切ってしまった。	30	165	8	10~ 29
2017	12	11~12	当社内に於いて、玄関の下駄箱の清掃をするため、大きなバケツ（15?）に水を汲み、左手で勢いよく持ち上げたとき、背中の上の方がぎくつとなり痛みが起きた。尚、右手にも小さなバケツを持っていた。	70	611	19	30~ 49
2017	12	11~12	当社内の冷蔵庫の上のタイルを清掃中、脚立より転倒し、両手を負傷した。	39	371	1	1~9
2017	12	16~17	配送中、塩ビパイプを指定場所に降ろす作業をしているとき、トラックに戻る際、他の資材にかぶせてあったビニールシートの重石につまずき、両手をアスファルトに強くつき、左手首骨にヒビ、右手首をはく離骨折した。	46	417	2	1~9
2017	12	17~18	当社ヤード（古物の集積場）にて、トラックの荷台（平ボディの鉄板の上）で、鉄くず等金属古物を降ろす作業中に、古物が誤って落下し、右母趾を基節骨折した。	53	611	4	10~ 29
2017	12	14~15	当社工場内にて雑誌梱包作業中、バケツ（重機）から降りた際に左足首を捻り負傷した。	53	921	19	10~ 29
2017	12	10~11	事業所の倉庫内で棚卸をしている時、踏み台に乗り、商品の在庫数を確認していたところ、足を滑らせ落下し、右手首を骨折した。	58	371	1	30~ 49
2017	12	15~16	資材置場のトラックの荷台において、使用済みのドラム缶の上で6~7kgの一斗缶6個を束にした積荷を降ろすため移動しようとした時、ドラム缶の上面が少し濡れていたため足元が滑り転倒し、右脇腹をトラックの荷台の鉄製枠に打ち付け負傷した。	37	379	3	1~9

2017	12	8~9	現場にて、チェーンで固定したアオリ上に立ち、シートの端を持ってバタバタと雪を払っていたところアオリ上面が濡れていたため、滑って地面に落下した。	53	221	1	10~ 29
2017	12	14~15	会社第一工場前で大型車の上の小型移動式クレーンで荷降し作業中、グラップルで鉄屑を掴むときはねて飛んで来た為、避けようとしたところ手にあたり左橈骨にひびが入った。	40	212	4	10~ 29
2017	12	11~12	会社工場内においてトラックに荷物を積み込む時、400kgの丸棒の束をワイヤーで吊り上げ木パレットの上に載せた。荷物のバランスが悪く感じ、クレーンを操作し荷物を少しずらそうとして持ち上げた瞬間、クレーン操作を誤りクレーンが行き過ぎてしまい、ワイヤーが抜け、荷物が木パレットの上ののせていた左手を直撃し、負傷した。	59	211	4	1~9
2017	12	6~7	商品仕入のため場内の通路（店舗内）で、うっかり走ってしまったところ、凍っていたため転倒した。	32	417	2	50~ 99
2017	12	8~9	卸売市場にて販売中に、床の氷に右足を滑らせ転倒し、後頭部を打った。	78	719	2	1~9
2017	12	9~10	弊社事業所内の倉庫にて、棚卸をしていたとき、部材の上ののって数を数えていたが、バランスを崩して落下した。（周囲の鉄パイプを伝って鋼材の上に登って作業していた。）	58	371	1	1~9
2017	12	15~16	社内1階の掃除のため、2階和室から掃除機を運ぶ途中、階段で足を踏みはずし、体全体（特にお尻）を強打した。	38	413	1	1~9
2017	12	16~17	客先へ材料を取りに行った際、玄関で滑って転倒し、左足首を骨折した。	47	417	2	30~ 49
2017	12	9~10	本社冷蔵庫荷捌き場にて、冷凍鮭の出庫作業中、保管パレットの中の冷凍鮭を手鉤で出し、トラック荷台に入れようとしたところ、右手に持った手鉤が冷凍鮭から外れたため、それを左手で支えようとしたところ、トラック荷台と冷凍鮭に左手が挟まれ負傷した。	18	529	7	30~ 49

2017	12	11~12	工場で花の茎を切るカッター（電動ノコギリ）の作業中、わき見をしたため、誤って手が刃に触れ、右手親指外側の第一関節の上より手首に向かって6~7cm程を切り、10針縫合した。	72	169	8	30~ 49
2017	12	9~10	現場にて脚立に乗って作業中、当人が梯子の安全装置を外したまま作業していたとき、同僚の足が引っ掛かり転倒した。	40	371	1	30~ 49
2017	12	15~16	電線皮剥き機の掃除およびメンテナンスを行っていたときに、誤ってギアにウエスが挟まり、そのまま手を持っていかれた。普段は電源を入れずにメンテナンスをしているが、なぜか今回に限って、作動させながらメンテナンスをした。	62	159	7	10~ 29
2017	12	4~5	出勤時、駐輪場において自転車から下車する際に、左足を地面に着いたところ、路面が凍結していたため足が滑り、左側に転倒した。	27	417	2	500 ~ 999
2017	12	20~21	東側スロープに自家用車を駐車し、青果棟内へ入るため徒歩にて移動中、青果棟入口付近で、バックしてきたフォークリフトに背後から当てられ、そのまま前向きに転倒した。その上をフォークリフトが移動したため、左足を轢かれ骨折した。	58	222	6	100 ~ 299
2017	12	18~19	顧客への商品配達中、県道を会社の車で走行していたところ、脇道から別の車が飛び出してきて衝突した。そのときの衝撃で、右の腰から背中にかけて打撲した。	23	231	17	10~ 29
2017	12	8~9	倉庫内で配送品のパン粉（10kg入、1本）を取るため、3段の棚の3段目（地上から約4.5m）に上がりパン粉を持ったところ、バランスを崩し、パン粉を持ったまま足から落下し、足を負傷した。本来ならば、リフトを使わなければいけない状況であった。	53	419	1	
2017	12	13~14	旧館2階の倉庫で商品片付け中に、高い商品棚から低い商品棚に移動するとき、低い商品棚の上部にある柵につかまるのに失敗し（90cm位離れた所にある）、転落した。その際、低い柵に立て掛けてあった梯子に自分の胸の左側を激しく打ちつけて、転落した。	70	391	1	10~ 29

2017	12	10~11	住宅資材部工場内の第2プレカット工場で棚下ろしの作業中に、積み上げられた材料を確認しようとして上に上がったとき、足場が悪かったため足を滑らせて落下し、右足の踵を骨折した。	54	522	1	100 ~ 299
2017	12	9~10	車両トラックを敷地内で走行し、緩い傾斜地に本人の不注意でサイドブレーキを引かずに下車した。トラックはそのまま前方の道路に止まっていた車に向かって下り、気づいた本人がトラックの前に回ってトラックを押さえようとしたが、そのままトラックと前方の車に挟まれた。その際に腰と膝を打撲し、膀胱辺りの動脈が切れて内出血が生じた。	33	221	7	1~9
2017	12	13~14	当社物流センター倉庫内において商品出庫作業中に、商品が流れているラインをまたぐブリッジを歩行中に、足を踏み外して転倒し、頭・顔面・左腕を負傷した。	62	417	2	50~ 99
2017	12	11~12	衣料の圧縮作業中に圧縮機を操作していたところ、左足のつま先が挟まり、親指の爪が剥がれた。	18	169	7	10~ 29
2017	12	15~16	倉庫内において、鉄製チェーンと金具のパレット（縦1.1m×横1.1m×高さ15cm、荷物の高さ60cm）を梱包作業中、移動しようとして歩き始めたときに、パレットのそばにあった荷造り用のバンドに足を引っ掛け、前のめりに転倒し、地面で右足膝頭を強打した。	75	379	2	1~9
2017	12	13~14	自社工場内において、紙屑が入ったフレコンパックをリフトで移動作業中、フレコンパックを補佐していた被害者が、フレコンパックから離れる際に体のバランスを崩し、後ろから来たリフトに左足先を轢かれた。その際、反射的に足を抜こうとして、足首を無理に捻り骨折した。	70	222	7	30~ 49
2017	12	7~8	配達帰り、走行中に橋が凍結していたためスリップし、道路左側の水路に転落して負傷した。	70	221	17	10~ 29
2017	12	15~16	第1倉庫で角パイプを切断中、15分の休憩後、再び作業を開始した。その際、機械の始動ボタンを押し、機械の駆動部分を覗き込んだところ、バイスと機械本体に挟まれて負傷した。	67	159	7	30~ 49

2017	12	10~11	会社内にて、自身の持ち場のシャーリングで鉄を切ったとき、右第2・第3指を鉄と機械に挟まれた。	51	521	7	10~ 29
2017	12	15~16	客先店舗の外階段にて、1階から2階にお酒を持った状態で駆け上がっていた際、急に膝からブチッと鈍い切れたような音が聞こえた。	34	921	19	1~9
2017	12	15~16	商品を持ち込む際に階段でふらつき、体勢を崩して右足から落ち、右膝を強打し、右膝前十字靭帯断裂となった。	48	413	1	30~ 49
2017	12	9~10	砕石機械のメンテナンス業務中、機械のベルトコンベアのフレーム（幅100cm、長さ600cm）を置き場に片付けていたところ、フレームを2段重ねにするため、2段目のフレームに上がっていた際、足元のバランスを崩し、2段目（地面までの高さは1.2m）から後ろ向きに飛び降りた際に着地がうまくいかず、右足に負荷がかかり、右足を骨折した。	48	419	1	10~ 29
2017	12	4~5	弊社営業社員である被災者は、青果物商品の荷捌きのため、ハンドリフト（手動人力）により商品を後退しながら移動させていた際、別の弊社社員が別商品を移動するために運転するフォークリフトの右側後輪と、被災者の左足首（かかと）が接触して受傷した。	30	222	6	10~ 29
2017	12	7~8	冷凍庫内にて在庫確認等の作業中に、胸が苦しくなったため、その場で携帯電話から救急車を呼びながら冷凍庫外へ出たところ、立ってられなくなり座り込んだ。そこへ第一発見者が来たので、携帯電話を渡して手配を依頼し、救急車で搬送された。	57	715	11	10~ 29
2017	12	18~19	屋外駐車場で、トラックの荷台（高さ1m程度）に乗って荷降ろし作業を行い、終了後、荷台後方から地面に飛び降りようとした際、右足が荷台付属の鎖に引っ掛かり、バランスを崩して後ろ向きに転倒し、アスファルトの地面に後頭部を強打した。	60	221	1	50~ 99
2017	12	10~11	山林搬出現場にて、伐採の様子を見に行ったとき、林内作業車に原木を積む作業中（他者）、林内作業車の縁に手をかけていたところ	64	522	7	10~ 29

			ろ、原木が回転して右手の指を挟んだ。				
2017	12	17~18	営業所内で、トラックの荷台から荷降ろし中に、足を滑らせトラックから落下した際、右足から落ち強打した。	45	221	1	1~9
2017	12	10~11	冷蔵庫で商品の搬出作業中、商品を両手で抱えパレットから下りようとしたところ、足を踏み外して転倒し、床で右膝を強打した。	46	416	2	10~29
2017	12	15~16	工場の出入口に飾る門松の竹を山に取りに行き、帰るときに山を下る途中、転んで強打した。痛みが強くて動けなかった。	55	711	1	10~29
2017	12	9~10	野菜の運搬のため、フォークリフトを運転中に、運搬中の野菜の置き場所を上司に聞くため降車したとき、ギアを停止に変えたつもりがバックになっていたため、フォークリフトがそのまま動き出し、それを止めようとして転倒し、左足をフォークリフトに轢かれた。	29	222	2	50~99

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_06.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html)